

若者しごとと白書

2023



ハタラクティブ

若者しごと白書 2023

はじめに	3
------	---

01. 就業状況について

1-1. 現在就業している職種	4
1-2. 平均労働日数・時間（フリーター）	6
1-3. 仕事を退職した理由（フリーター）	7
1-4. フリーターになったきっかけ	8
1-5. フリーターを続けている理由	9
1-6. 現在の仕事に就いた理由	10
1-7. 平均手取り月収（フリーター）	11
1-8. 平均手取り月収（正社員）	12
1-9. 月収の使い道	13

02. 現在の仕事について

2-1. 仕事のやりがい	14
2-2. 現在の仕事の満足度	15
2-3. 仕事に満足している理由	16
2-4. 仕事に満足していない理由	18
2-5. 仕事で一番大切にしている価値観	20
2-6. 仕事選びで重視していること	21

03. 就職活動・転職活動について

3-1. 現在、就職活動をしているか（フリーター）	22
3-2. 現在、転職活動をしているか（正社員）	22
3-3. 過去に就職活動・転職活動をしたことがあるか	23
3-4. 就職活動・転職活動を始めたきっかけ	23
3-5. 企業探し的手段・利用サービス	24
3-6. 就職活動・転職活動の情報収集の方法	26
3-7. 就職活動・転職活動を始めるきっかけとなった人	28
3-8. 内定後の相談相手	29
3-9. 就職活動・転職活動を始めるときの不安度	30
3-10. 就職活動・転職活動における選考中の不安度	32
3-11. 転職活動で辞退する要因となるもの	34

若者しごと白書 2023

04. 今後のキャリアについて

4-1. 将来的に正社員を希望するか	35
4-2. いつ頃までに正社員になりたいか	36
4-3. 正社員になりたい理由	37
4-4. 正社員になりたくない理由	38
4-5. 将来的に転職を検討しているか	39
4-6. 転職したい理由	39
4-7. 転職したくない理由	40

05. 副業状況について

5-1. 現在の副業状況について	41
5-2. 副業の内容	42
5-3. 副業する理由	43

06. リスキリングについて

6-1. リスキリングに取り組んでいるか	44
6-2. リスキリングに取り組む理由	45
6-3. リスキリングの実施方法	46
6-4. リスキリングで身につけたいスキル	47
6-5. リスキリングに取り組んでいない理由	48
6-6. リスキリングによる志望度の変化	49

はじめに

フリーター※・既卒・第二新卒向け就職支援サービス「ハタラクティブ」では、18歳～29歳のフリーターと正社員を対象に、働き方やキャリアに関する調査を行いました。

本レポートでは、フリーター・正社員の就職軸や仕事の価値観、今後のキャリア観などについてまとめています。資料はPDFでダウンロード可能ですので、若年層・非正規雇用・キャリアに関する資料としてぜひご利用いただけますと幸いです。

なお、本調査の調査概要は最終ページをご覧ください。

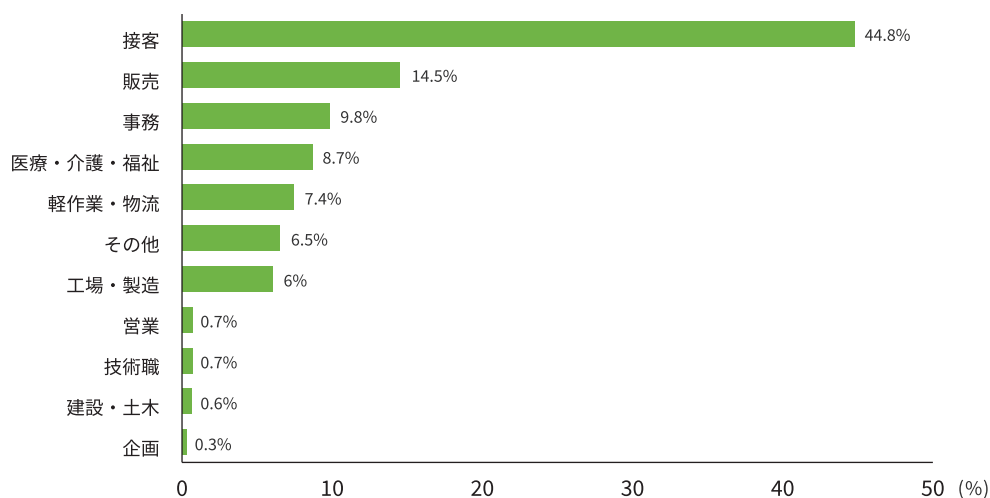
※このレポートでは、アルバイト・パートタイマーで生計を立てている、もしくはアルバイト・パートタイムで働く意思のある無職の人をフリーターと定義する。

01 就業状況について

1-1. 現在就業している職種

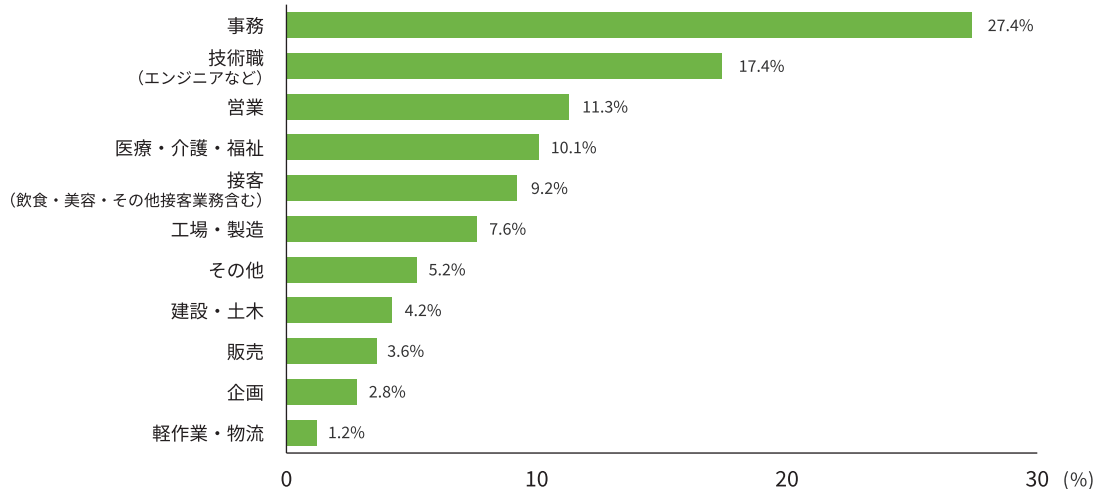
フリーター・正社員の就業中の職種は、フリーターは「接客業」が約半数を占める結果となりました。正社員は「事務」が27.4%で、そのほかは「技術職」や「営業」、「医療・介護・福祉」と、フリーターに比べると結果はなだらかです。

現在就業している職種【フリーター】



※回答者数：1,000人

現在就業している職種【正社員】



※回答者数：1,000人

現在就業している職種【男女別】

職種を男女別で見ると、フリーターの場合 1 位・2 位は男女ともに同じ結果となりました。正社員の場合は男性は「技術職」が 1 位、女性は「事務」が 1 位になっています。

また、フリーターの男性 4 位、女性 4 位に入っている「その他」は、「保育士」や「清掃スタッフ」といった回答が多く見られました。

現在就業している職種【男性フリーター】

- 1位 接客 (36.3%)
- 2位 販売 (16.7%)
- 3位 軽作業・物流 (14.4%)
- 4位 その他 (8.9%)
- 5位 事務 (8.5%)

※回答者数：270 人

現在就業している職種【女性フリーター】

- 1位 接客 (47.9%)
- 2位 販売 (13.7%)
- 3位 事務 (10.3%)
- 3位 医療・介護・福祉 (10.3%)
- 4位 その他 (5.6%)
- 5位 工場・製造 (5.3%)

※回答者数：730 人

現在就業している職種【男性正社員】

- 1位 技術職 (25.7%)
- 2位 事務 (18%)
- 3位 工場・製造 (12%)
- 4位 営業 (11.4%)
- 5位 接客 (6.8%)

※回答者数：482 人

現在就業している職種【女性正社員】

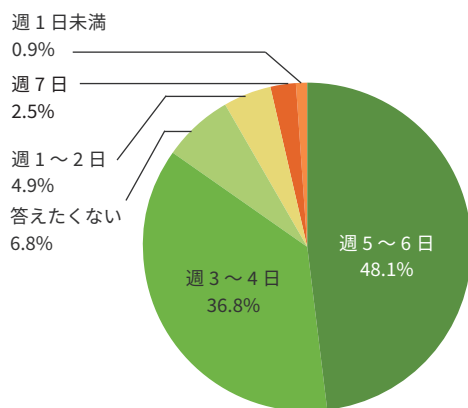
- 1位 事務 (36.1%)
- 2位 医療・介護・福祉 (13.5%)
- 3位 接客 (11.4%)
- 4位 営業 (11.2%)
- 5位 技術職 (9.7%)

※回答者数：518 人

1-2. 平均労働日数・時間（フリーター）

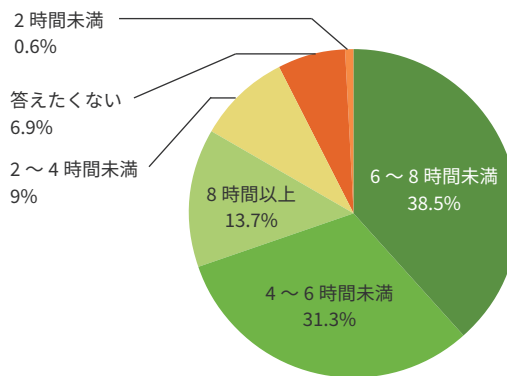
フリーターの週の平均労働日数でもっとも多かったのは、「週5～6日」。1日あたりの労働時間は「6～8時間未満」がもっとも多く、大半がフルタイムに近い働き方をしていることがわかります。

1週間の平均労働日数【フリーター】



※回答者数：1,000人

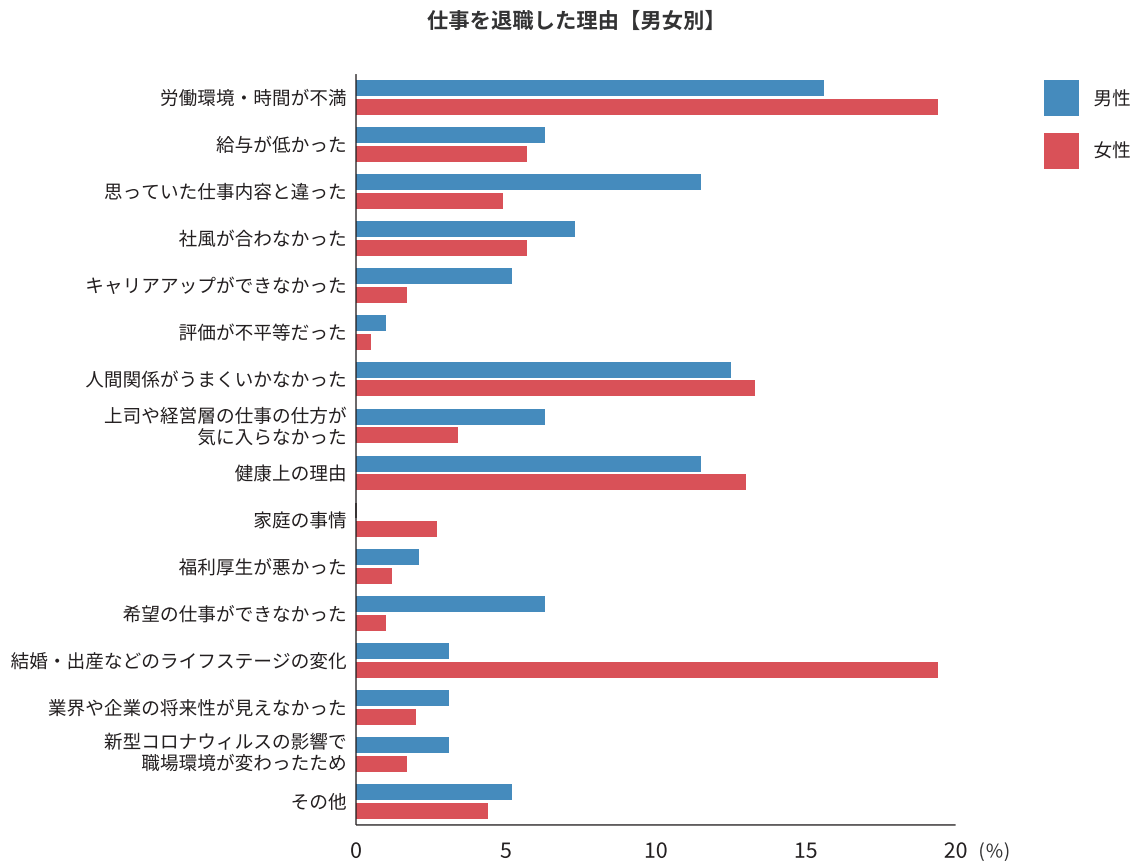
1日の平均労働時間【フリーター】



※回答者数：1,000人

1-3. 仕事を退職した理由（フリーター）

正社員経験があるフリーターに、正社員の仕事を退職した理由を尋ねると、下記のような男女差が見られました。男女ともに「労働環境・時間」や「人間関係」、「健康上の理由」といった回答が多いものの、特に女性は「結婚・出産などのライフステージの変化」を、男性は「思っていた仕事内容と違った」という理由を挙げる方が多く、男女差が見られました。

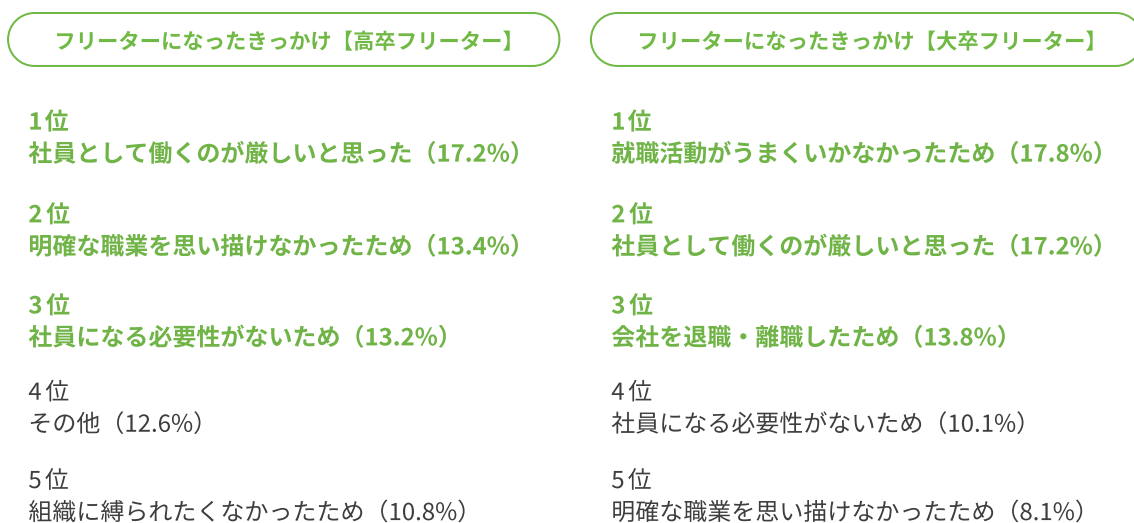


※回答者数：男性：96人 女性：407人

1-4. フリーターになったきっかけ

フリーターになったきっかけとしては、高卒フリーターの場合、「社員として働くのが厳しいと思ったため」がもっとも多く、大卒フリーターは「就職活動がうまくいかなかったため」が1位となりました。

高卒フリーターの4位にある「その他」に関しては、「結婚・出産」「育児のため」といった子供に関する理由や、「うつなどの病気」「持病のため」など健康上の理由が多く見られました。



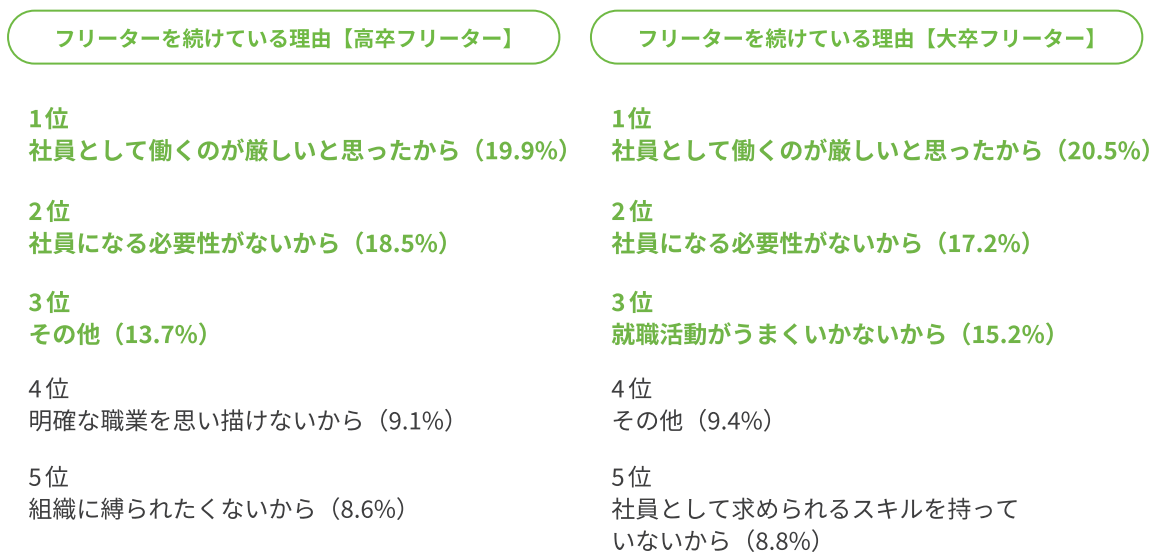
※回答者数：372人 ※5位まで抜粋

※回答者数：297人 ※5位まで抜粋

1-5. フリーターを続けている理由

フリーターを続けている理由を尋ねると、学歴別では1位・2位の結果に違いはないものの、3位以降に差異が見られました。

大卒フリーターの場合、「1-4. フリーターになったきっかけ」と同様に、「就職活動がうまくいかなかったから」が理由として挙げられています。



※回答者数：372人 ※5位まで抜粋

※回答者数：297人 ※5位まで抜粋

1-6. 現在の仕事に就いた理由

現在の仕事に就いた理由は下記の結果になりました。フリーターは仕事内容のほか「労働時間」や「勤務地」、「勤務時間・休日数」など条件面を気にする傾向にあり、正社員は「最初に内定がもらえたから」や「会社の事業内容が魅力的なため」といった、新卒の就職活動を経験したからこそその回答も含まれているようです。

現在の仕事に就いた理由【フリーター】

- 1位
希望する仕事内容だったため（22.1%）
- 2位
希望の労働時間で働けるため（19%）
- 3位
希望の勤務地で働けるため（9.5%）
- 4位
理想的な勤務時間や休日数だったため（8.6%）
- 5位
その他（7.6%）

※回答者数：1,000人 ※5位まで抜粋

現在の仕事に就いた理由【正社員】

- 1位
希望する仕事内容だったため（33%）
- 2位
最初に内定をもらえたため（11.1%）
- 3位
福利厚生が整っているため（8.6%）
- 4位
理想的な勤務時間や休日数だったため（7.7%）
- 5位
会社の事業内容が魅力的なため（6.8%）

※回答者数：1,000人 ※5位まで抜粋

1-7. 平均手取り月収（フリーター）

フリーターの手取り月収は、高卒・大卒どちらも「10～15万円未満」がもっとも多いことがわかりました。年代別で見ると、どの年代も月収額は大きく変わりません。

平均手取り月収【高卒フリーター】

1位	10～15万円未満 (25.5%)
2位	7～10万円未満 (22.6%)
3位	答えたくない (14%)
4位	15～20万円未満 (12.9%)
5位	5～7万円未満 (9.4%)

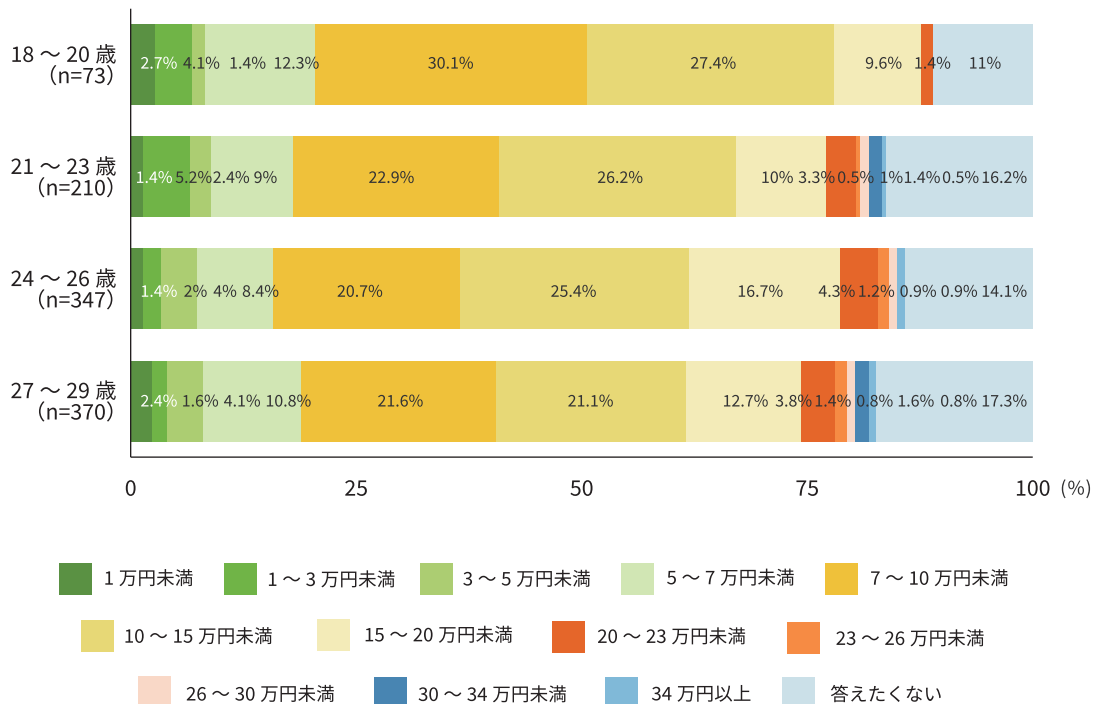
平均手取り月収【大卒フリーター】

1位	10～15万円未満 (22.9%)
2位	7～10万円未満 (19.9%)
3位	15～20万円未満 (16.5%)
4位	答えたくない (13.1%)
5位	5～7万円未満 (10.1%)

※回答者数：372人 ※5位まで抜粋

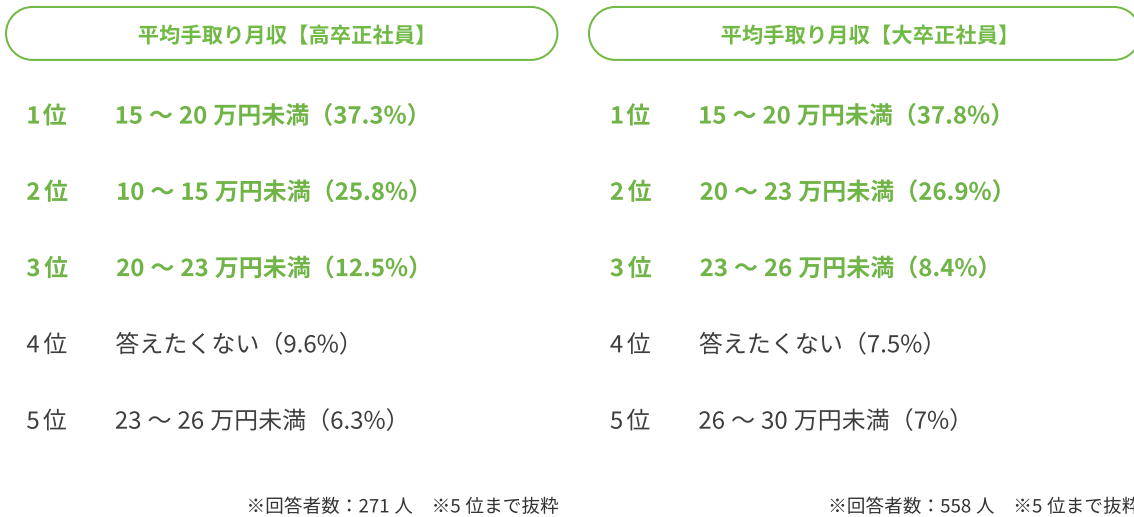
※回答者数：297人 ※5位まで抜粋

フリーターの平均手取り月収【年代別】

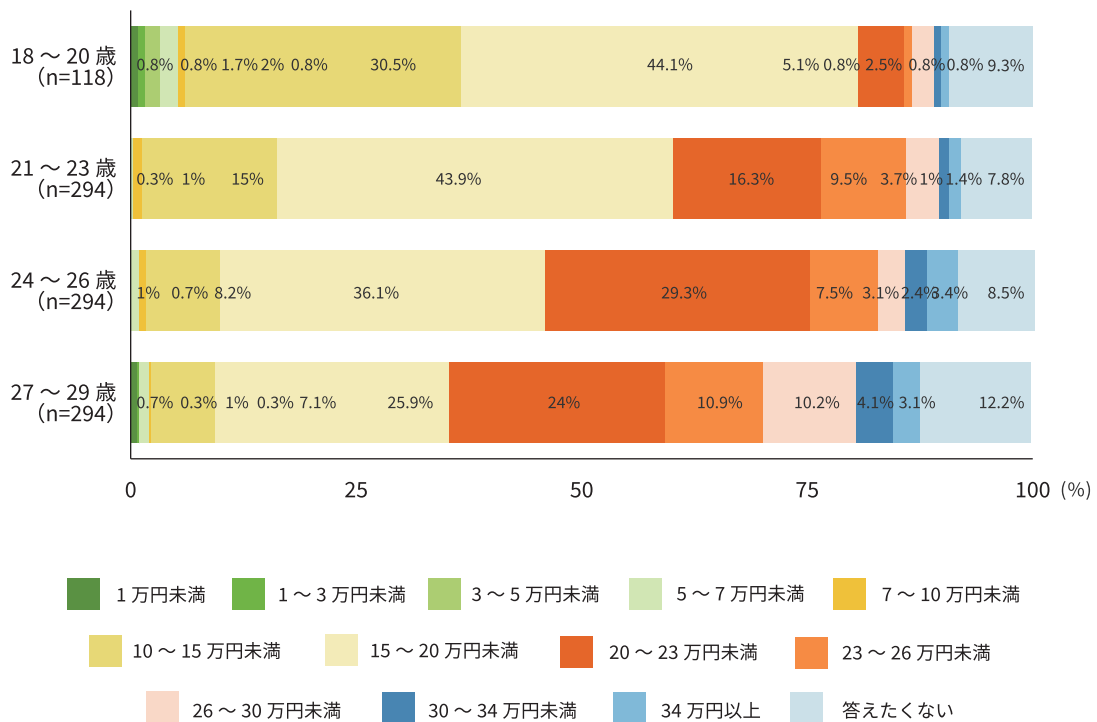


1-8. 平均手取り月収（正社員）

正社員の平均手取り月収は、フリーターの額を上回り「15～20万円未満」が全体のおよそ4割を占めています。また、学歴別に比較すると給与水準は大卒のほうが高くなっています。これは、高卒と大卒で待遇に差をつける企業があることが要因と考えられます。



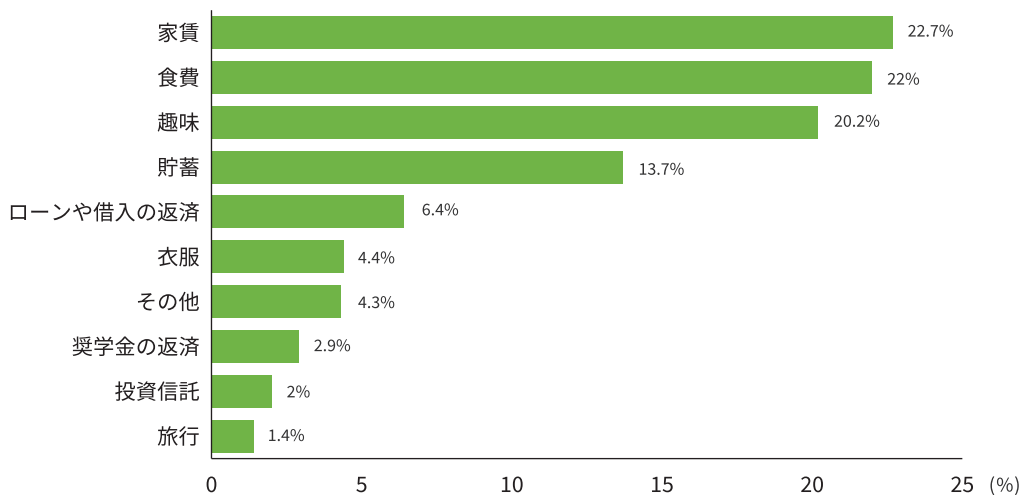
正社員の平均手取り月収【年代別】



1-9. 月収の使い道

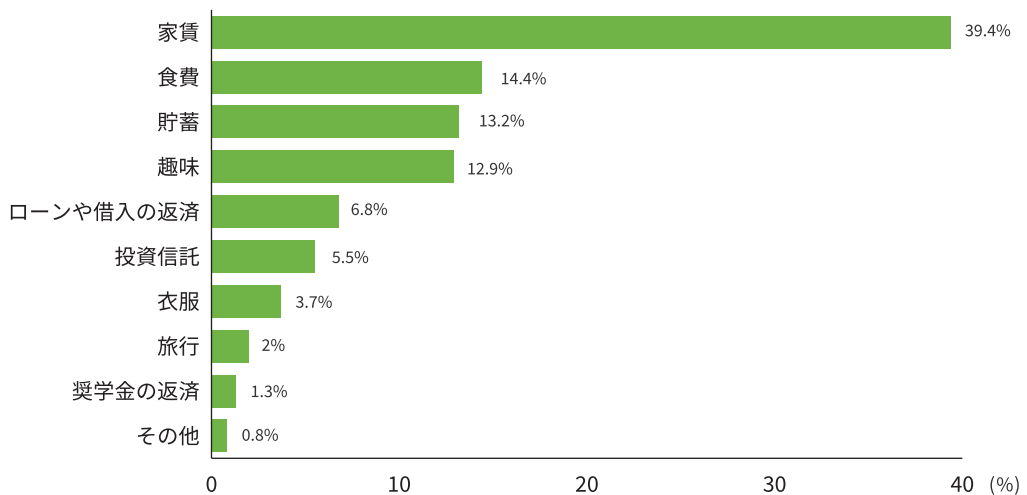
月収の使い道としては、正社員は「家賃」が39.4%と他の項目と圧倒的な差をつけているのに対し、フリーターは「食費」「趣味」も「家賃」に迫る結果となりました。

月収の使い道【フリーター】



※回答者数：1,000人

月収の使い道【正社員】

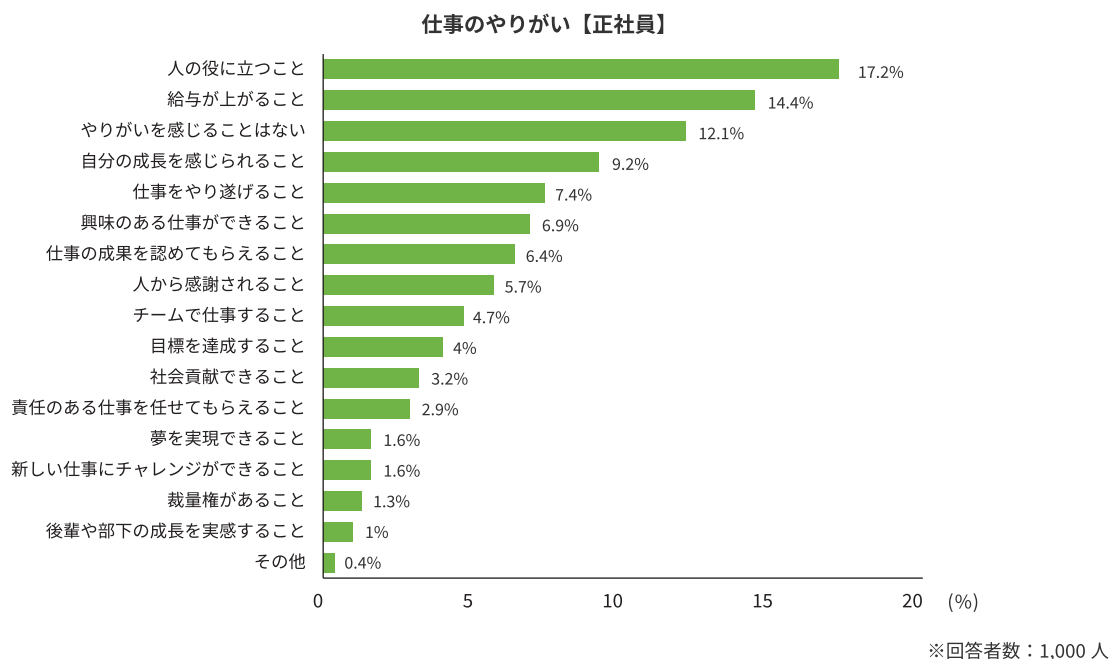
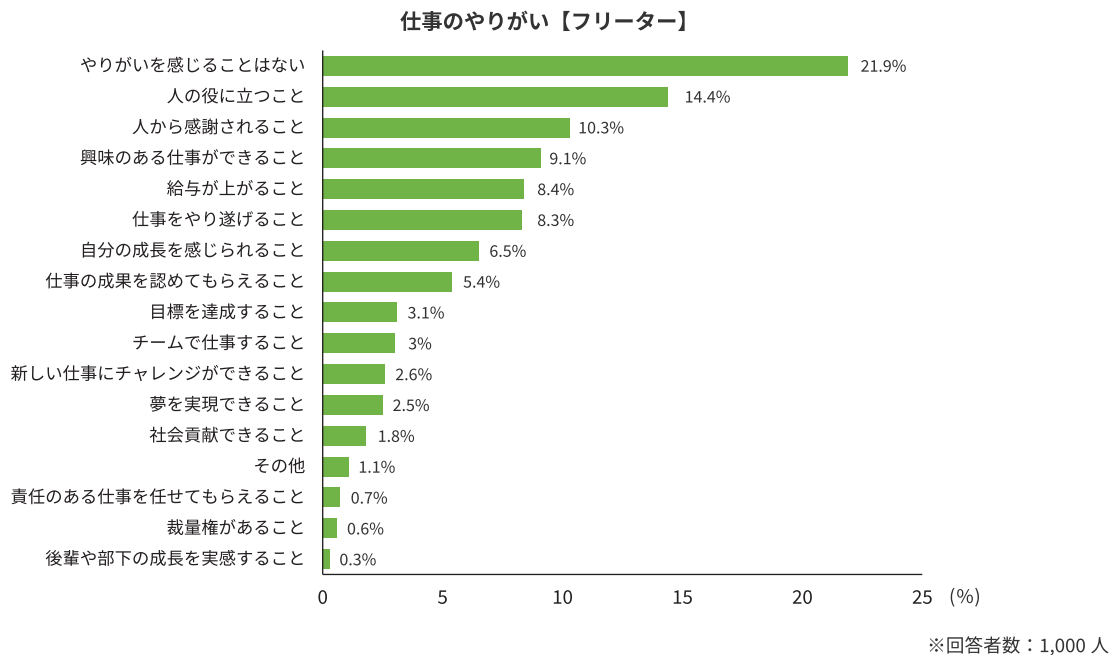


※回答者数：1,000人

02. 現在の仕事について

2-1. 仕事のやりがい

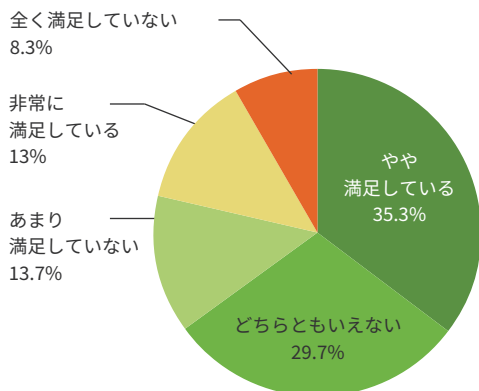
仕事で一番やりがいを感じることは、フリーターは「やりがいを感じることはない」という回答が最多となりました。一方、正社員は「人の役に立つこと」がもっとも多く、次いで「給与が上がること」が挙げられています。



2-2. 現在の仕事の満足度

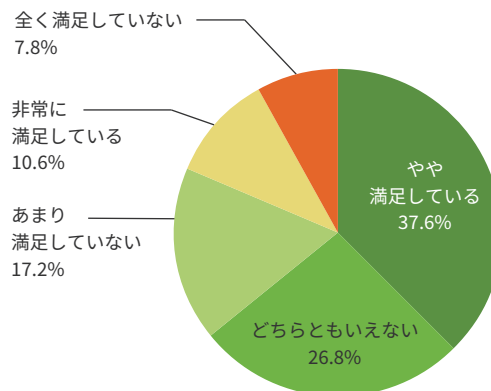
現在の仕事の満足度は、フリーターと正社員で特に違いは見られず、どちらも「やや満足している」が最も多く、全体の3割程度を占める結果になっています。

現在の仕事の満足度【フリーター】



※回答者数：1,000人

現在の仕事の満足度【正社員】



※回答者数：1,000人

2-3. 仕事に満足している理由

現在の仕事に「非常に満足している」「やや満足している」と回答したフリーターと正社員に対し、その理由を尋ねると、フリーターは「人間関係のよさ」を、正社員は「仕事の面白さ」を1位に挙げています。

仕事に満足している理由【フリーター】

- 1位 人間関係のよさ (36.9%)
- 2位 仕事の面白さ (15.1%)
- 3位 働き方の自由度 (13.5%)
- 4位 勤務時間 (10.1%)
- 5位 休日休暇日数 (6.4%)

※回答者数：483人 ※5位まで抜粋

仕事に満足している理由【正社員】

- 1位 仕事の面白さ (29.9%)
- 2位 人間関係のよさ (18.9%)
- 3位 休日休暇日数 (13.3%)
- 4位 給与 (7.5%)
- 5位 成長できる環境 (6.8%)

※回答者数：482人 ※5位まで抜粋

仕事に満足している理由【男女別】

さらに男女別で分けてみると、男性は「仕事の面白さ」を、女性は「人間関係のよさ」を一番の理由に挙げており、仕事で重視する点は雇用形態よりも男女差のほうが大きいことがわかりました。

仕事に満足している理由【男性フリーター】

- 1位 仕事の面白さ (21.4%)
- 2位 人間関係のよさ (20.4%)
- 3位 働き方の自由度 (11.7%)
- 4位 勤務時間 (10.7%)
- 5位 給与 (8.7%)

※回答者数：103人 ※5位まで抜粋

仕事に満足している理由【女性フリーター】

- 1位 人間関係のよさ (41.3%)
- 2位 働き方の自由度 (13.9%)
- 3位 仕事の面白さ (13.4%)
- 4位 勤務時間 (10%)
- 5位 休日休暇日数 (6.3%)

※回答者数：380人 ※5位まで抜粋

仕事に満足している理由【男性正社員】

- 1位 仕事の面白さ (24.6%)
- 2位 人間関係のよさ (22.8%)
- 3位 休日休暇日数 (15.1%)
- 4位 給与 (9.1%)
- 5位 成長できる環境 (8.2%)

※回答者数：232人 ※5位まで抜粋

仕事に満足している理由【女性正社員】

- 1位 人間関係のよさ (36.4%)
- 2位 仕事の面白さ (13.6%)
- 3位 休日休暇日数 (11.6%)
- 4位 勤務時間 (7.6%)
- 5位 成長できる環境 (6.8%)

※回答者数：250人 ※5位まで抜粋

2-4. 仕事に満足していない理由

「2-2. 現在の仕事の満足度」で仕事に「全く満足していない」「あまり満足していない」と回答した人に対し、その理由を尋ねると、フリーターも正社員も「給与」に対して不満に感じていることがわかりました。

仕事に満足していない理由【フリーター】

- 1位 給与 (37.7%)
- 2位 仕事におもしろみを感じない (18.2%)
- 3位 人間関係の悪さ (14.1%)
- 4位 仕事の裁量 (5.9%)
- 4位 働き方の自由度 (5.9%)
- 5位 勤務時間 (5%)

※回答者数：220人 ※5位まで抜粋

仕事に満足していない理由【正社員】

- 1位 給与 (34%)
- 2位 仕事におもしろみを感じない (21.6%)
- 3位 人間関係の悪さ (9.2%)
- 4位 成長しにくい環境 (6.8%)
- 5位 勤務時間 (5.6%)
- 5位 仕事の裁量 (5.6%)

※回答者数：250人 ※5位まで抜粋

仕事に満足していない理由【男女別】

「2-3. 仕事に満足している理由」では男女差が見られましたが、満足していない理由では男女でほぼ変わらない結果となりました。

仕事に満足していない理由【男性フリーター】

- 1位 給与 (36.6%)
- 2位 仕事におもしろみを感じない (18.3%)
- 3位 人間関係の悪さ (12.2%)
- 4位 働き方の自由度 (9.8%)
- 5位 仕事の裁量 (8.5%)

※回答者数：82人 ※5位まで抜粋

仕事に満足していない理由【女性フリーター】

- 1位 給与 (38.4%)
- 2位 仕事におもしろみを感じない (18.1%)
- 3位 人間関係の悪さ (15.2%)
- 4位 勤務時間 (5.8%)
- 5位 仕事の裁量 (4.3%)

※回答者数：138人 ※5位まで抜粋

仕事に満足していない理由【男性正社員】

- 1位 給与 (26.7%)
- 2位 仕事におもしろみを感じない (23.3%)
- 3位 人間関係の悪さ (9.5%)
- 4位 成長しにくい環境 (7.8%)
- 4位 勤務時間 (7.8%)
- 5位 休日休暇日数 (6.9%)

※回答者数：116人 ※5位まで抜粋

仕事に満足していない理由【女性正社員】

- 1位 給与 (40.3%)
- 2位 仕事におもしろみを感じない (20.1%)
- 3位 人間関係の悪さ (9%)
- 4位 仕事の裁量 (6.7%)
- 5位 成長しにくい環境 (6%)

※回答者数：134人 ※5位まで抜粋

2-5. 仕事で一番大切にしている価値観

仕事で一番大切にしている価値観については、フリーター・正社員どちらも「プライベートを大切に働けること」が約4割で、その他の項目にはほぼ差はありませんでした。

仕事で一番大切にしている価値観【フリーター】

- 1位
プライベートを大切に働けること (38.5%)
- 2位
人間関係の良い職場環境で働くこと (21.5%)
- 3位
自分らしい生活ができること (15.1%)
- 4位
より多くのお金をもらうこと (6.5%)
- 5位
自分の能力を活かせること (4.3%)

※回答者数：1,000人 ※5位まで抜粋

仕事で一番大切にしている価値観【正社員】

- 1位
プライベートを大切に働けること (38.1%)
- 2位
人間関係の良い職場環境で働くこと (15.5%)
- 3位
自分らしい生活ができること (13.8%)
- 4位
自分の能力を活かせること (6.9%)
- 5位
より多くのお金をもらうこと (6.6%)

※回答者数：1,000人 ※5位まで抜粋

2-6. 仕事選びで重視していること

仕事選びで重視していることは、「1-6. 現在の仕事に就いた理由」とほぼ変わらない結果となりました。フリーターと正社員で比較すると、フリーターは労働時間を自由に選択できるため、「希望の労働時間で働けるか」が上位に入っています。一方、正社員は「労働時間」の代わりに「福利厚生が整っているか」が4位に入っており、その他の項目では特に差は見られませんでした。

仕事選びで重視していること【フリーター】

- 1位
希望する仕事内容かどうか (46.6%)
- 2位
希望の労働時間で働けるか (37.7%)
- 3位
理想的な勤務時間や休日数か (36.6%)
- 4位
希望する収入が得られるか (35%)
- 5位
社風や職場の雰囲気が合うか (27.1%)

※回答者数：1,000人 ※3つまで回答 ※5位まで抜粋

仕事選びで重視していること【正社員】

- 1位
希望する仕事内容かどうか (40.9%)
- 2位
希望する収入が得られるか (39%)
- 3位
理想的な勤務時間や休日数か (33.9%)
- 4位
福利厚生が整っているか (26.4%)
- 5位
社風や職場の雰囲気が合うか (25.7%)

※回答者数：1,000人 ※3つまで回答 ※5位まで抜粋

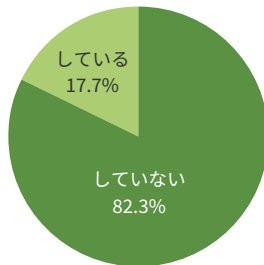
03. 就職活動・転職活動について

3-1. 現在、就職活動をしているか（フリーター）

フリーターに対し、現在就職活動をしているか尋ねると、約8割が「していない」と回答しています。

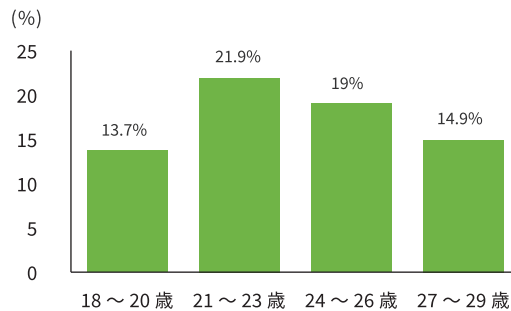
また、「就職活動をしている」と回答した人を年代別で見ると、もっとも多いのは「21～23歳」、次いで「24～26歳」でした。高卒・大卒にかかわらず、20代前半で就職活動を行う人が多いようです。

現在、就職活動をしているか【フリーター】



※回答者数：1,000人

就職活動をしているフリーター【年代別】



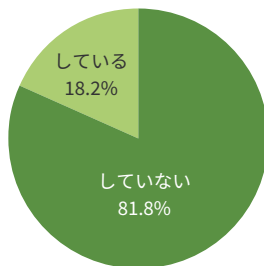
※回答者数：177人

3-2. 現在、転職活動をしているか（正社員）

正社員に対し、現在転職活動をしているかを尋ねると、フリーターと同様に「していない」が約8割を超える結果となりました。

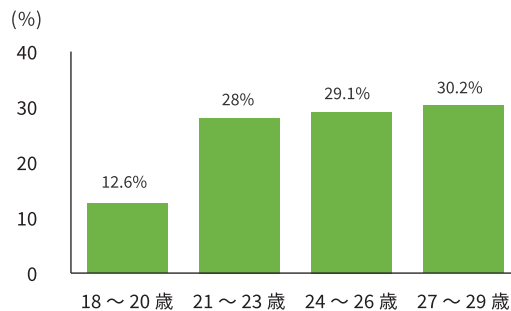
年代別で見ると、フリーターの結果とは少し異なり、20代前半～後半にかけて転職活動を行っていることがわかります。

現在、就職活動をしているか【正社員】



※回答者数：1,000人

就職活動をしている正社員【年代別】

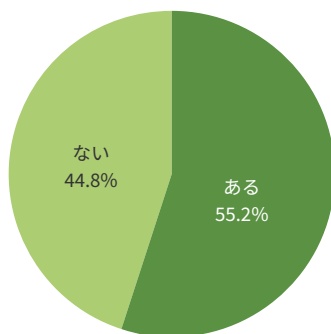


※回答者数：182人

3-3. 過去に就職活動・転職活動をしたことがあるか

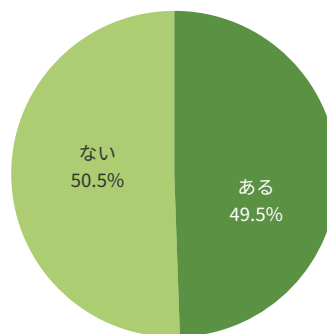
現在就職活動・転職活動をしていない人に対し、過去に就職・転職活動経験があるか尋ねると、フリーター・正社員ともに「ある」が約半数となっています。

過去に就職活動をしたことがあるか【フリーター】



※回答者数：823人

過去に転職活動をしたことがあるか【正社員】



※回答者数：818人

3-4. 就職活動・転職活動を始めたきっかけ

就職活動や転職活動を始めたきっかけは、フリーターは「金銭的な不自由、不安」の回答がもっとも多く、正社員は「給与が低い」が1位でした。どちらも、金銭面での不満や不安が半数以上を占めていました。

就職活動・転職活動を始めたきっかけ【フリーター】

- 1位
金銭的な不自由、不安 (55.2%)
- 2位
正社員のほうが雇用が安定しているから (28.5%)
- 3位
やりがいのある仕事がしたいため (23.6%)
- 4位
自分の興味・関心の変化 (23.1%)
- 5位
もともと就職意向があり、
一時的に就職していなかっただけ (14.3%)

※回答者数：631人 ※3つまで回答 ※5位まで抜粋

就職活動・転職活動を始めたきっかけ【正社員】

- 1位
給与が低い (40.2%)
- 2位
やりがい・達成感がない (24.5%)
- 3位
人間関係が悪い (16.5%)
- 4位
その他 (15.2%)
- 5位
企業や業界の将来性が不安 (13.5%)

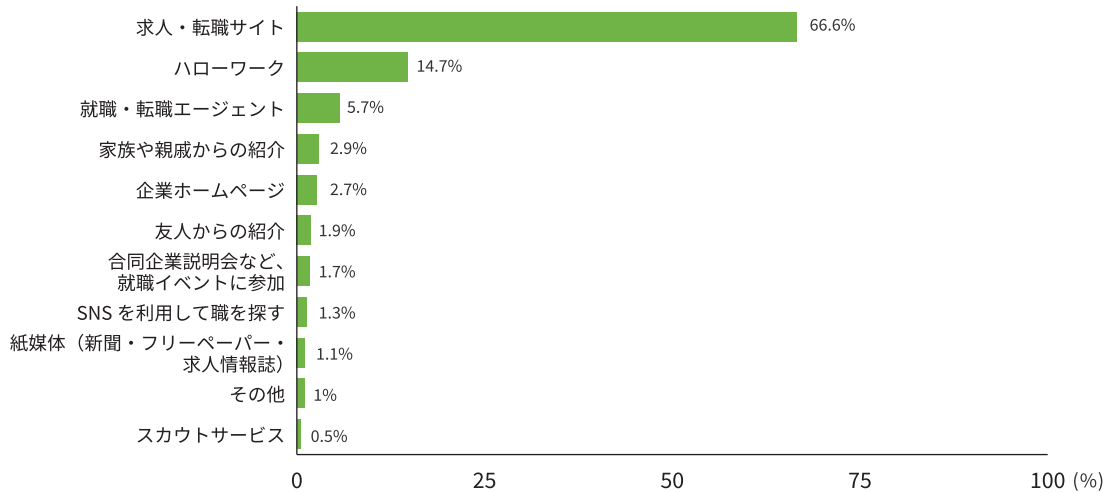
※回答者数：631人 ※3つまで回答 ※5位まで抜粋

3-5. 企業探し的手段・利用サービス

就職活動・転職活動における企業探し的手段・利用サービスについては、フリーターも正社員も「求人・転職サイト」が最多です。ただ、正社員は「就職・転職エージェント」が2番目に挙がっていますが、フリーターは「ハローワーク」が2番目に入っており、「就職・転職エージェント」は5.7%とほぼ選択肢に入っていません。

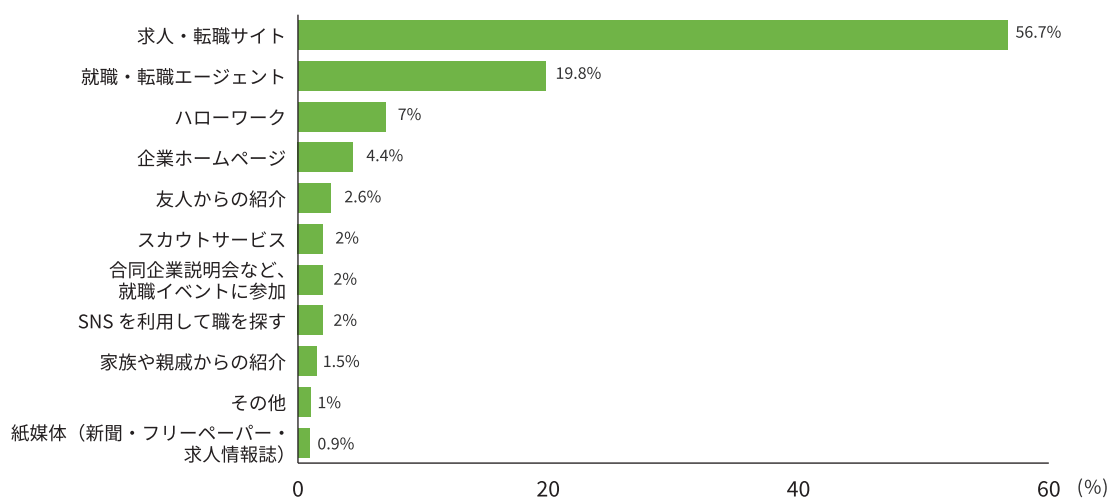
これは、正社員向けの転職エージェントに比べると、20代フリーターを対象とする就職エージェントは少なく、就職時に手段として想起されにくいことが理由と考えられます。

企業探し的手段・利用サービス【フリーター】



※回答者数：631人

企業探し的手段・利用サービス【正社員】



※回答者数：587人

企業探し的手段・利用サービス【学歴別】

さらに学歴別で利用サービスは、高卒はハローワーク、大卒は就職・転職エージェントの利用度が高いことがわかりました。特に高卒フリーターに関しては、「家族や親戚からの紹介」や「紙媒体（新聞・フリーペーパー・求人情報誌）」「友人からの紹介」といった、他にない回答が多く含まれています。

企業探し的手段・利用サービス【高卒フリーター】

- 1位
求人・転職サイト（64.9%）
- 2位
ハローワーク（19.3%）
- 3位
家族や親戚からの紹介（5.9%）
- 4位
就職・転職エージェント（2%）
- 4位
紙媒体（新聞・フリーペーパー・求人情報誌）（2%）
- 5位
友人からの紹介（1.5%）
- 5位
合同企業説明会など、就職イベントに参加（1.5%）

※回答者数：202人

企業探し的手段・利用サービス【大卒フリーター】

- 1位
求人・転職サイト（70.1%）
- 2位
就職・転職エージェント（8.9%）
- 3位
ハローワーク（8%）
- 4位
企業ホームページ（4%）
- 5位
合同企業説明会など、就職イベントに参加（2.7%）

※回答者数：224人

企業探し的手段・利用サービス【高卒正社員】

- 1位
求人・転職サイト（56.4%）
- 2位
ハローワーク（14.3%）
- 3位
就職・転職エージェント（9.3%）
- 4位
企業ホームページ（5.7%）
- 5位
友人からの紹介（2.9%）
- 5位
合同企業説明会など、就職イベントに参加（2.9%）

※回答者数：140人

企業探し的手段・利用サービス【大卒正社員】

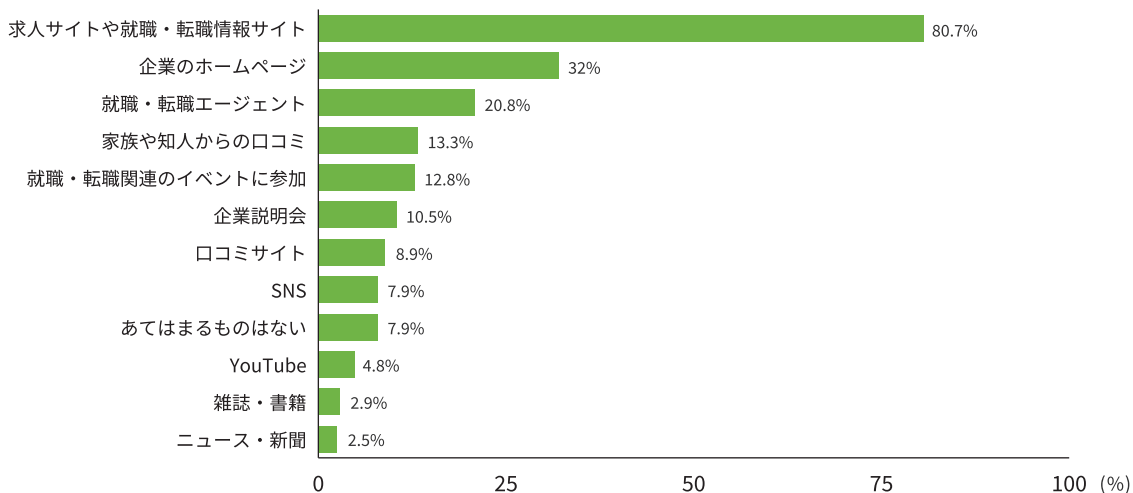
- 1位
求人・転職サイト（55.2%）
- 2位
就職・転職エージェント（26.9%）
- 3位
企業ホームページ（4.5%）
- 4位
ハローワーク（3.6%）
- 5位
スカウトサービス（2.4%）
- 5位
合同企業説明会など、就職イベントに参加（2.4%）

※回答者数：335人

3-6. 就職活動・転職活動の情報収集の方法

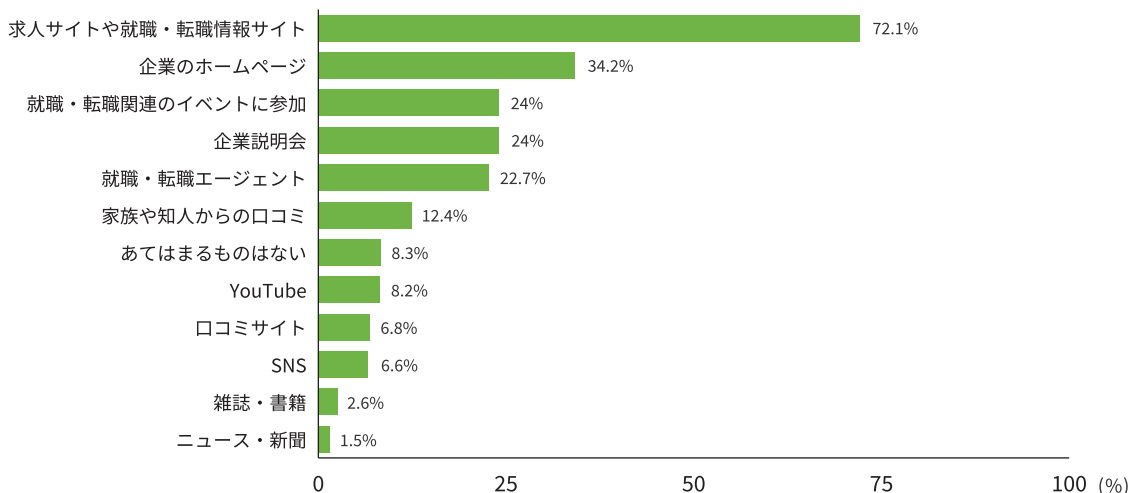
就職活動・転職活動の情報収集の方法に関しては、フリーターも正社員も「求人サイトや就職・転職情報サイト」をメインで活用しており、その他の情報収集方法にそこまで差は見られません。

就職活動・転職活動の情報収集の方法【フリーター】



※回答者数：631人（複数回答）

就職活動・転職活動の情報収集の方法【正社員】



※回答者数：587人（複数回答）

就職活動・転職活動の情報収集の方法【学歴別】

学歴別にすると、全体的に変化は見られません。ただ、フリーター・正社員ともに高卒の場合は、「家族や知人からの口コミ」がランクインしました。

一方で大卒の場合は、フリーター・正社員ともに「就職・転職関連のイベントに参加」が入っています。新卒採用で大規模な就活イベントは多く開催されるため、大卒で就活経験がある人は、その後の就職・転職活動で情報収集する際も、イベントという選択肢が入るのだと考えられます。

就職活動・転職活動の情報収集の方法【高卒フリーター】

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (79.7%)
- 2位
企業のホームページ (25.2%)
- 3位
就職・転職エージェント (20.3%)
- 4位
家族や知人からの口コミ (16.8%)
- 5位
あてはまるものはない (11.4%)

※回答者数：202人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

就職活動・転職活動の情報収集の方法【大卒フリーター】

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (87.5%)
- 2位
企業のホームページ (37.9%)
- 3位
就職・転職エージェント (23.7%)
- 4位
企業説明会 (20.1%)
- 5位
就職・転職関連のイベントに参加 (19.6%)

※回答者数：224人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

就職活動・転職活動の情報収集の方法【高卒正社員】

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (70%)
- 2位
企業のホームページ (28.6%)
- 3位
就職・転職エージェント (20%)
- 4位
企業説明会 (15.7%)
- 5位
家族や知人からの口コミ (15%)

※回答者数：140人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

就職活動・転職活動の情報収集の方法【大卒正社員】

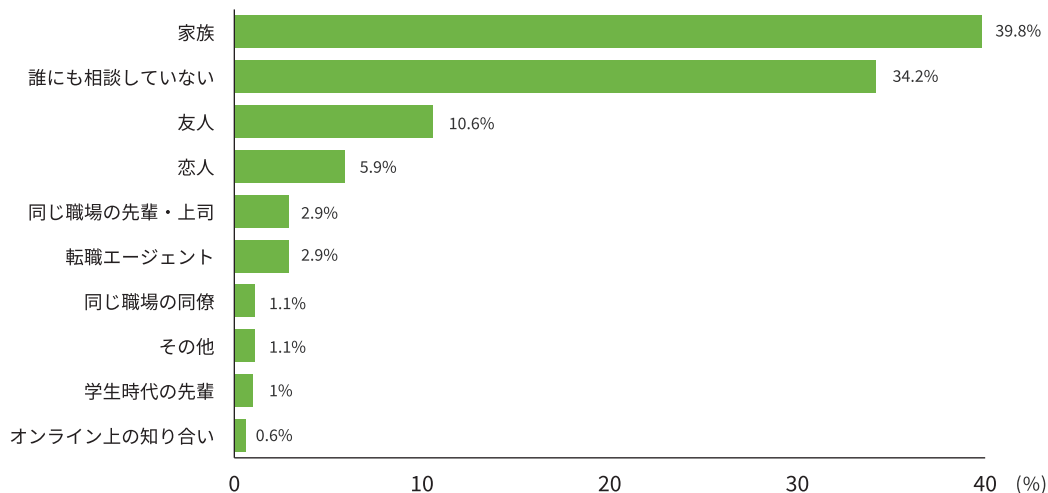
- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (74.3%)
- 2位
企業のホームページ (35.2%)
- 3位
就職・転職関連のイベントに参加 (30.7%)
- 4位
企業説明会 (29.6%)
- 5位
就職・転職エージェント (26%)

※回答者数：335人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

3-7. 就職活動・転職活動を始めるきっかけとなった人

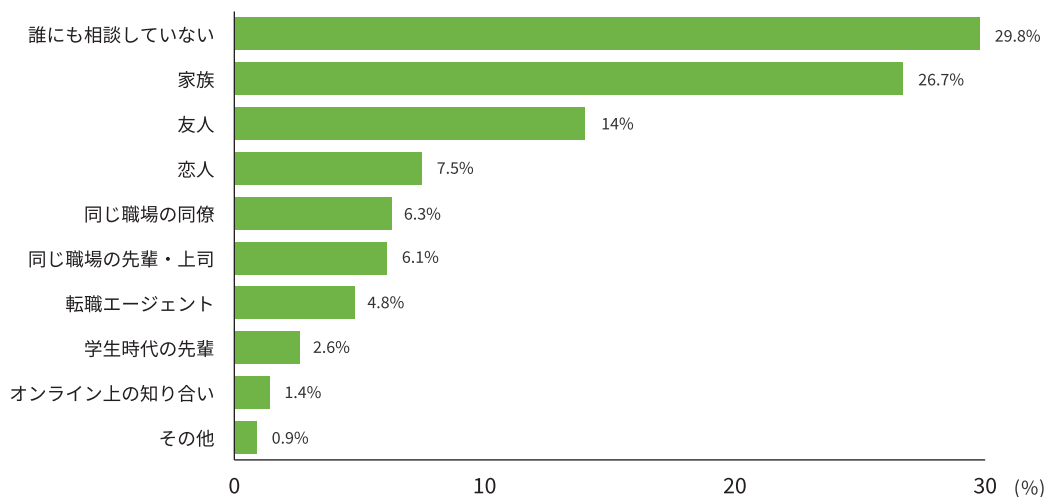
就職活動・転職活動を始めるきっかけとなった人は、フリーターの4割近くが「家族」と回答しているのに対し、正社員は「誰にも相談していない」がもっとも多い結果に。

就職活動・転職活動を始めるきっかけとなった人【フリーター】



※回答者数：631人

就職活動・転職活動を始めるきっかけとなった人【正社員】

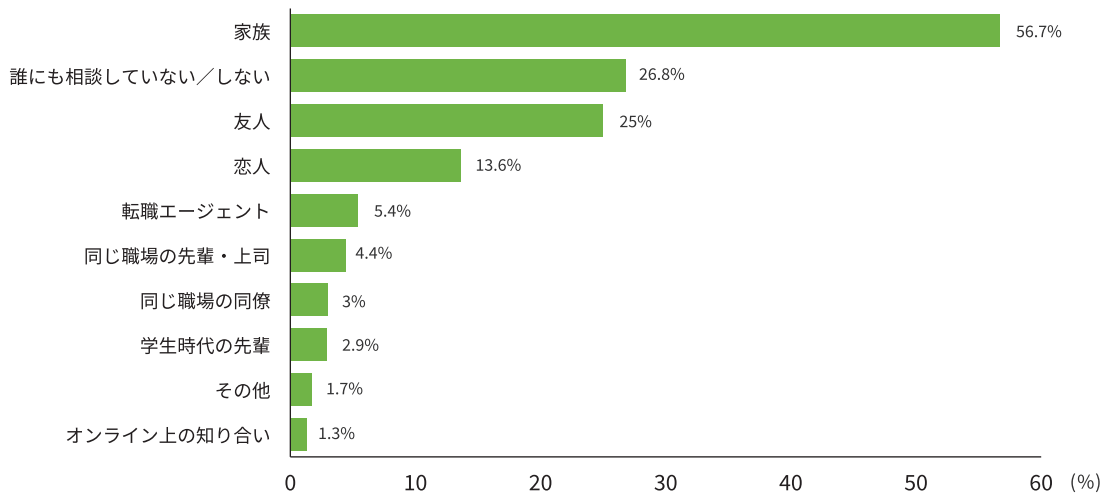


※回答者数：587人

3-8. 内定後の相談相手

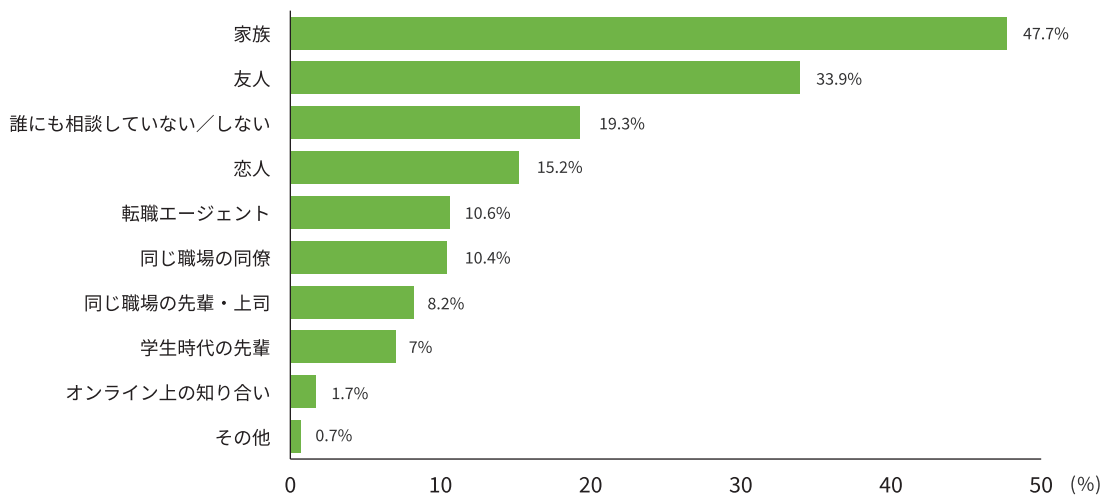
内定後の相談相手は、フリーターの場合「3-7. 就職活動・転職活動を始めるきっかけとなった相談相手」とほぼ変わりませんが、正社員は「家族」「友人」が、「誰にも相談していない」を抜いて上位に加わっています。

内定後の相談相手【フリーター】



※回答者数：631人（複数回答）

内定後の相談相手【正社員】



※回答者数：587人（複数回答）

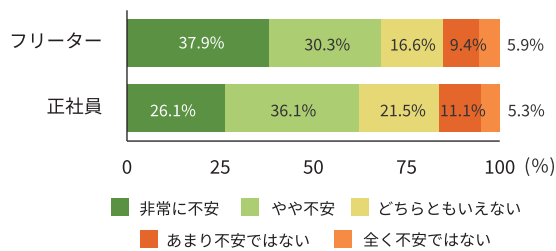
3-9. 就職活動・転職活動を始めるときの不安度

フリーターと正社員に、就職活動や転職活動を始める際の不安の度合いを尋ねると、下記の(1)～(8)の結果になりました。

全体的に正社員よりもフリーターのほうが就職活動に対して不安を感じやすいということがわかります。

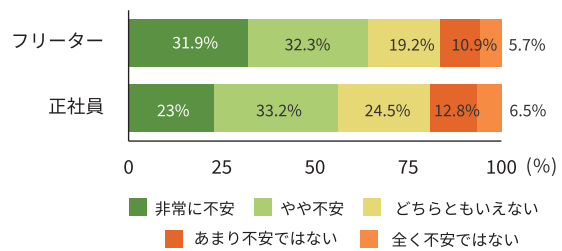
特に「(7) 選考時に上手く自分を伝えられるか」という点は、不安度が高くなっています。

(1) 自分の経歴で就職／転職できる仕事があるかが不安



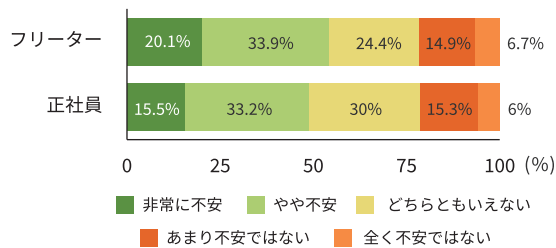
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(2) 自分に向いている仕事（適職）がわからず不安



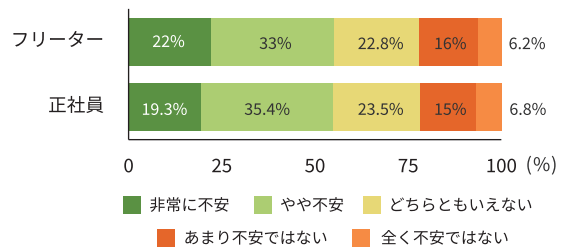
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(3) 就職／転職の相談、サポートしてくれる人がおらず不安



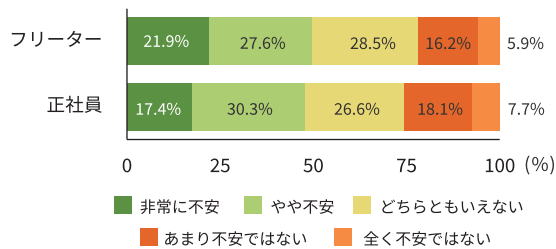
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(4) 就職活動の進め方がわからず不安



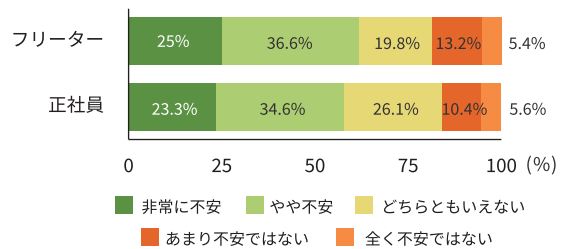
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(5) たくさん求人があって、どれを選べばいいかわからず不安

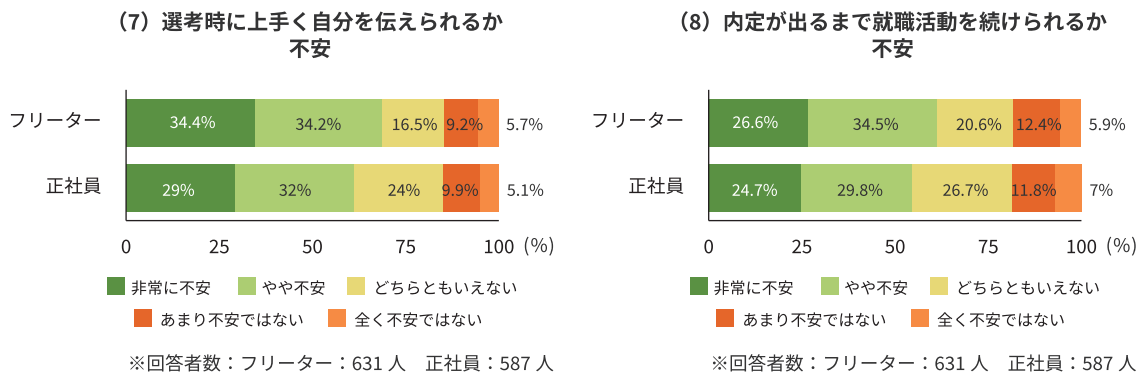


※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(6) 事前準備をたくさんする必要があり不安



※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人



就職活動・転職活動の不安度を高い順に並び替えると次の通りです。フリーター・正社員ともに、不安に感じる項目に大きな違いは見られません。

就職活動・転職活動を始めるときの不安度【フリーター】

- 1位 選考時に上手く自分を伝えられるか不安だ (68.6%)
- 2位 自分の経歴で就職／転職できる仕事があるかが不安だ (68.1%)
- 3位 自分に向いている仕事(適職)がわからず不安だ (64.2%)

※回答者数：631人

※「非常に不安だ」「やや不安だ」を合算した数値を表記

就職活動・転職活動を始めるときの不安度【正社員】

- 1位 自分の経歴で就職／転職できる仕事があるかが不安だ (62.2%)
- 2位 選考時に上手く自分を伝えられるか不安だ (61%)
- 3位 事前準備をたくさんする必要があり不安だ (57.9%)

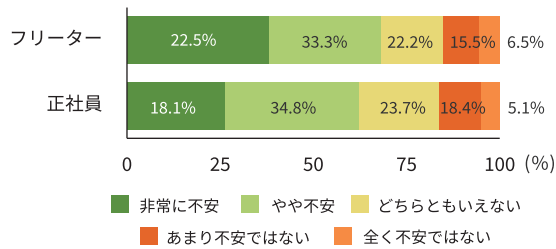
※回答者数：587人

※「非常に不安だ」「やや不安だ」を合算した数値を表記

3-10. 就職活動・転職活動における選考中の不安度

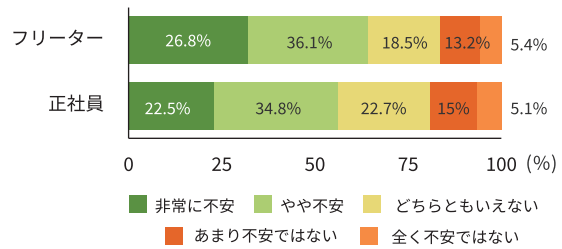
就職活動・転職活動における選考中の不安度を並び替えると次の通りです。こちらも全体的にフリーターのほうが不安度は高く、特にフリーターは「(5) 面接でのアピール方法」に強い不安を感じているようです。

(1) 履歴書や職務経歴書の準備



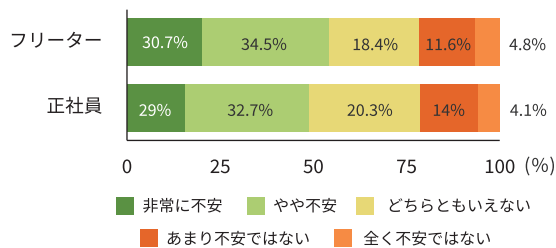
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(2) 履歴書の書き方や面接時のマナー



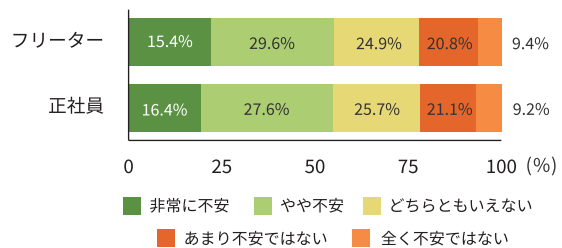
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(3) 事前の面接対策



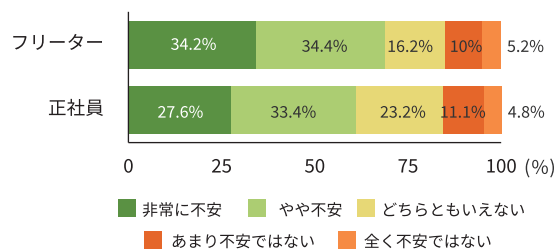
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(4) 面接のスケジュール調整／管理



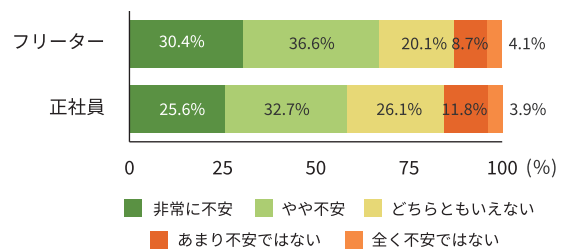
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(5) 面接でのアピール方法



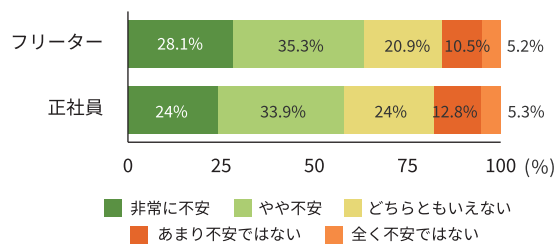
※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(6) 実際の業務内容や社風の把握



※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

(7) 就職活動のモチベーション維持



※回答者数：フリーター：631人 正社員：587人

不安を感じる度合いが高いものを抜粋すると次の通りです。フリーター・正社員ともに、面接に関して不安を抱いていることがわかります。

フリーターの2位に「実際の業務内容や社風の把握」が挙げられているのは、フリーターは未経験から正社員を目指すケースがあり、仕事のイメージがつきにくい人が多いことが要因として考えられます。

就職活動・転職活動における選考中の不安度【フリーター】

- 1位 面接でのアピール方法 (68.6%)
- 2位 実際の業務内容や社風の把握 (67%)
- 3位 事前の面接対策 (65.3%)

※回答者数：631人

※「非常に不安だ」「やや不安だ」を合算した数値を表記

就職活動・転職活動における選考中の不安度【正社員】

- 1位 事前の面接対策 (61.7%)
- 2位 面接でのアピール方法 (61%)
- 3位 実際の業務内容や社風の把握 (58.3%)

※回答者数：587人

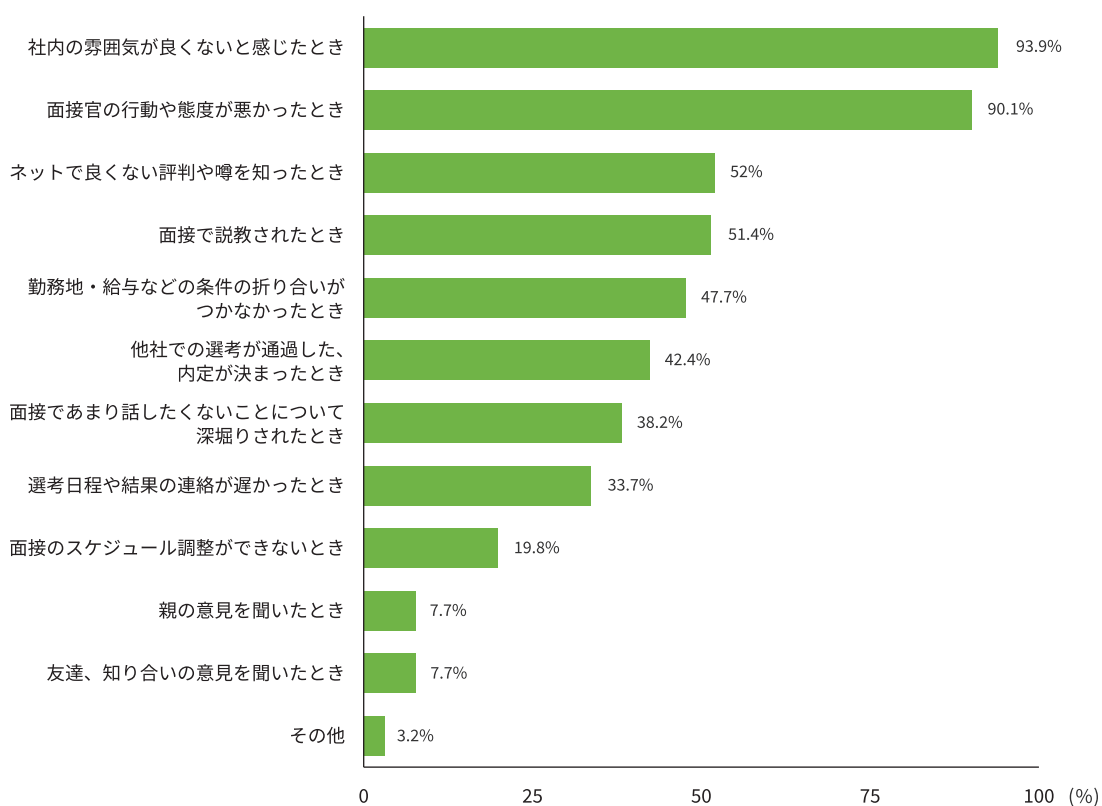
※「非常に不安だ」「やや不安だ」を合算した数値を表記

3-11. 転職活動で辞退する要因となるもの

転職活動をしたことがある、もしくは現在転職活動中の正社員に対し、選考や内定を辞退する要因となるものを尋ねると、「社内の雰囲気」や「面接官の行動や態度」の割合が圧倒的に高くなっています。

「2-5. 仕事で一番大切にしている価値観」でも、「人間関係の良い職場環境で働くこと」が上位に挙がっているため、職場にどのような人がいるのかを気にする人は多いことが伺えます。

転職活動の辞退要因



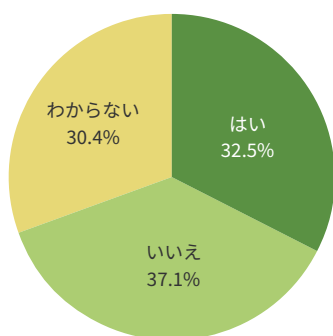
※回答者数：587人（複数回答）

04. 今後のキャリアについて

4-1. 将来的に正社員を希望するか

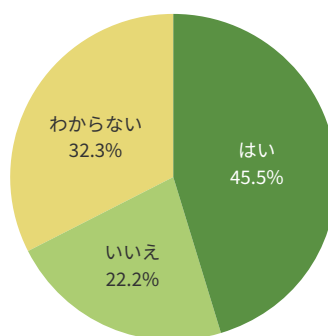
将来的に正社員を希望するかという質問に対し、高卒フリーターの32.5%と、大卒フリーターの45.5%が「はい」と回答しました。高卒フリーターは、正社員を希望しない人の割合のほうが高くなっています。

将来的に正社員を希望するか【高卒フリーター】



※回答者数：372人

将来的に正社員を希望するか【大卒フリーター】

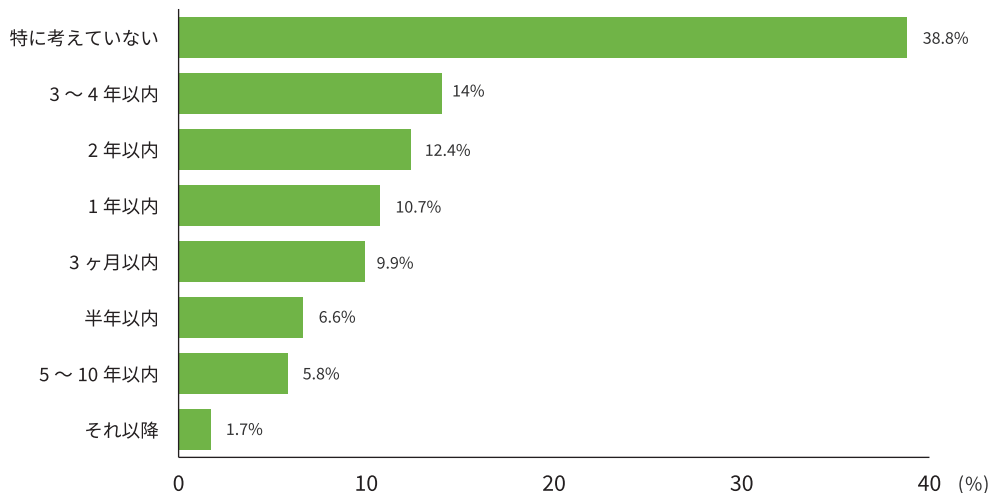


※回答者数：297人

4-2. いつ頃までに正社員になりたいか

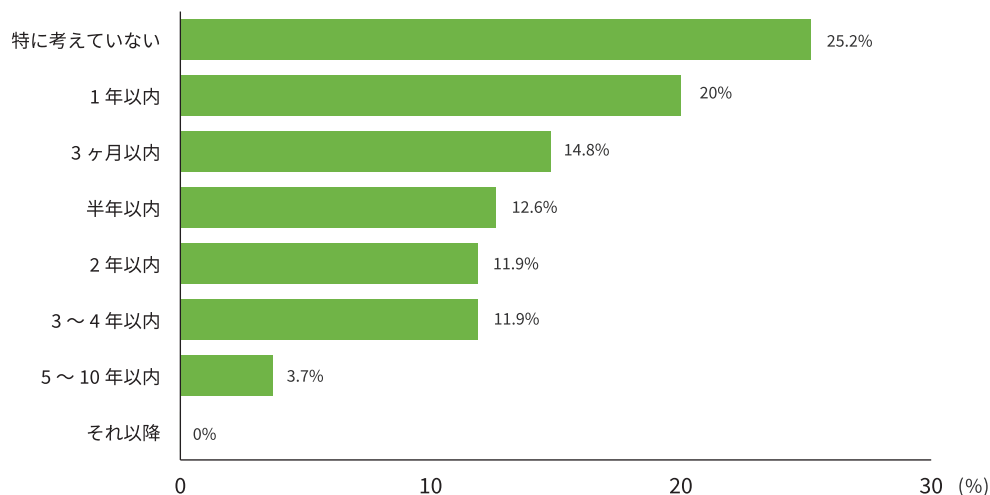
将来的に正社員になりたいと回答したフリーターに対し、いつ頃までにになりたいか尋ねると下記のような回答に。高卒フリーターの場合、「特に考えていない」が38.8%と圧倒的ですが、大卒フリーターの場合、「1年以内」が20%となっています。

いつ頃までに正社員になりたいか【高卒フリーター】



※回答者数：121人（複数回答）

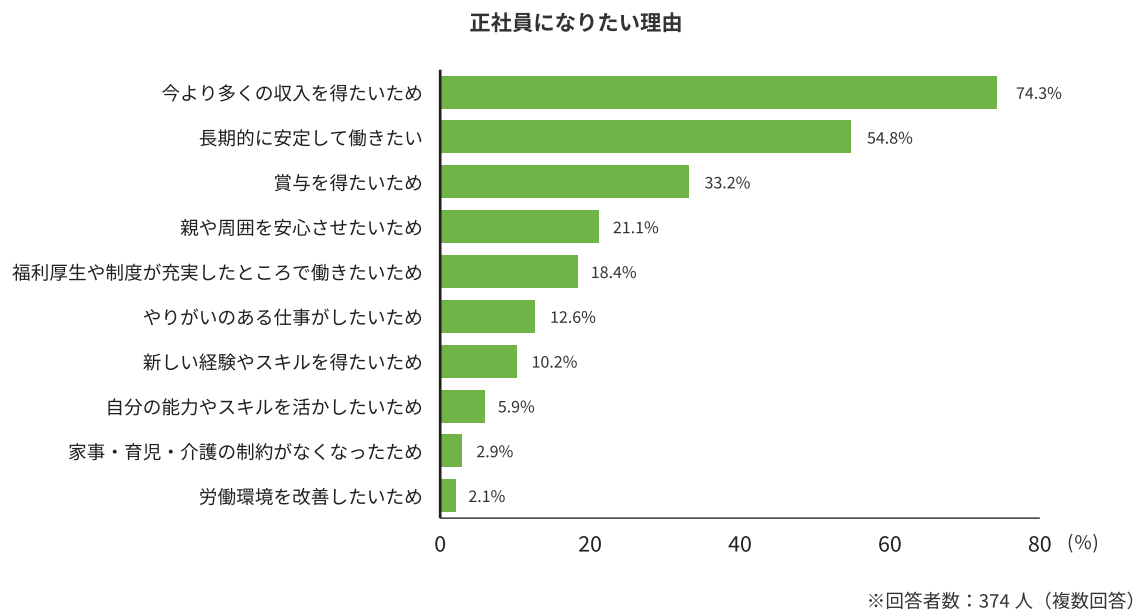
いつ頃までに正社員になりたいか【大卒フリーター】



※回答者数：135人（複数回答）

4-3. 正社員になりたい理由

将来的に正社員を希望するフリーターに対し、正社員になりたい理由を尋ねると、「今より多くの収入を得たいため」という回答が最多でした。ほかにも、「長期的に安定して働きたい」「賞与を得たいため」などが挙げられており、正社員だからこそ得られる報酬や制度に魅力を感じる人が多いようです。

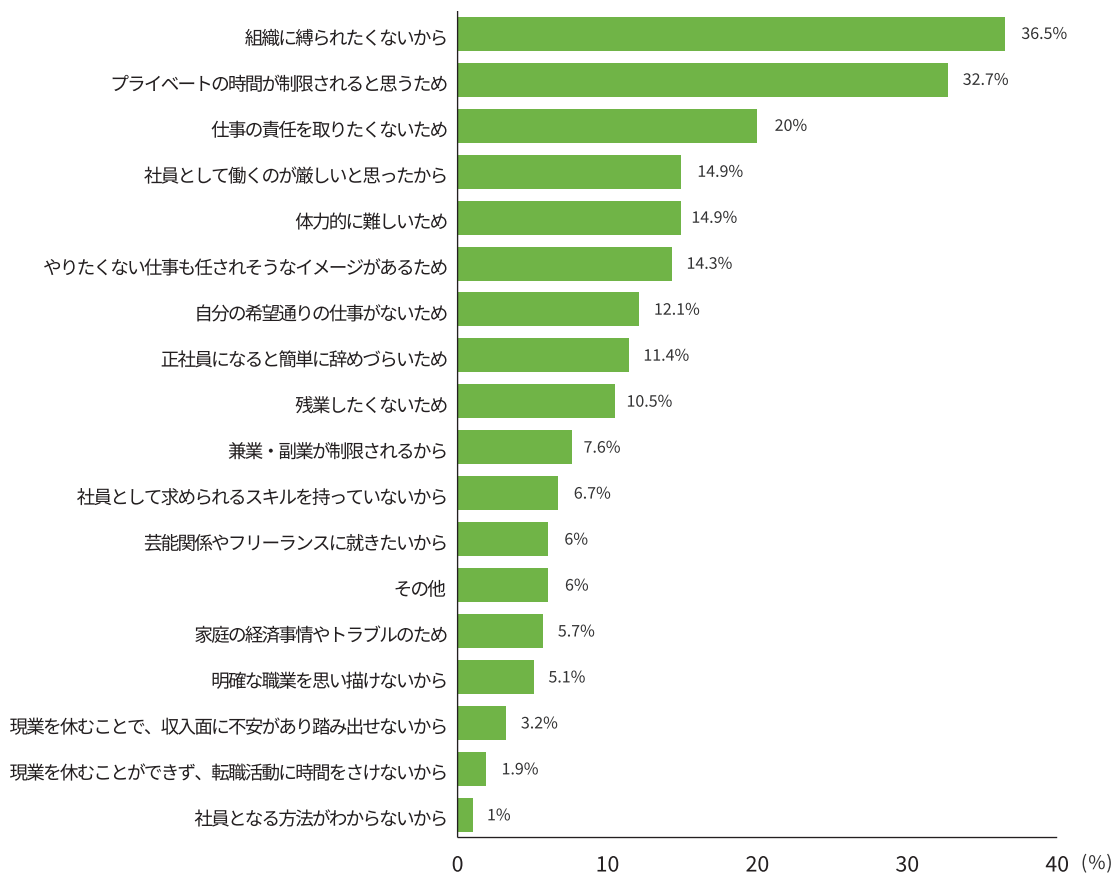


4-4. 正社員になりたくない理由

将来的に正社員になることを望まない人に対し、その理由を尋ねると下記の結果になりました。「組織に縛られたくない」や「プライベートの時間が制限されると思うため」など、自由度が下がることを懸念した回答が多く挙がっています。

「1-4. フリーターになったきっかけ」の質問では、「組織に縛られたくなかった」という回答のほかに結婚や健康上の理由を挙げる人も多かったことから、今のライフスタイルを維持したい・しなければならない人が一定数いると考えられます。

正社員になりたくない理由

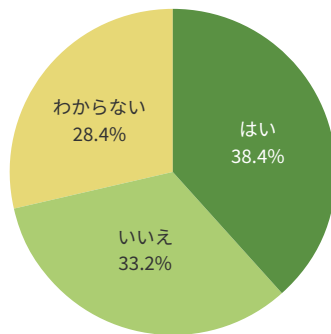


※回答者数：315人（複数回答）

4-5. 将来的に転職を検討しているか

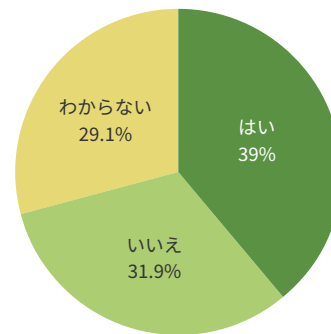
現在、転職活動をしていない正社員に対し「将来的に転職を検討しているか」を尋ねると、高卒正社員・大卒正社員ともに検討していると回答した方は約4割という結果になりました。

将来的に転職を検討しているか【高卒正社員】



回答者数：232人

将来的に転職を検討しているか【大卒正社員】

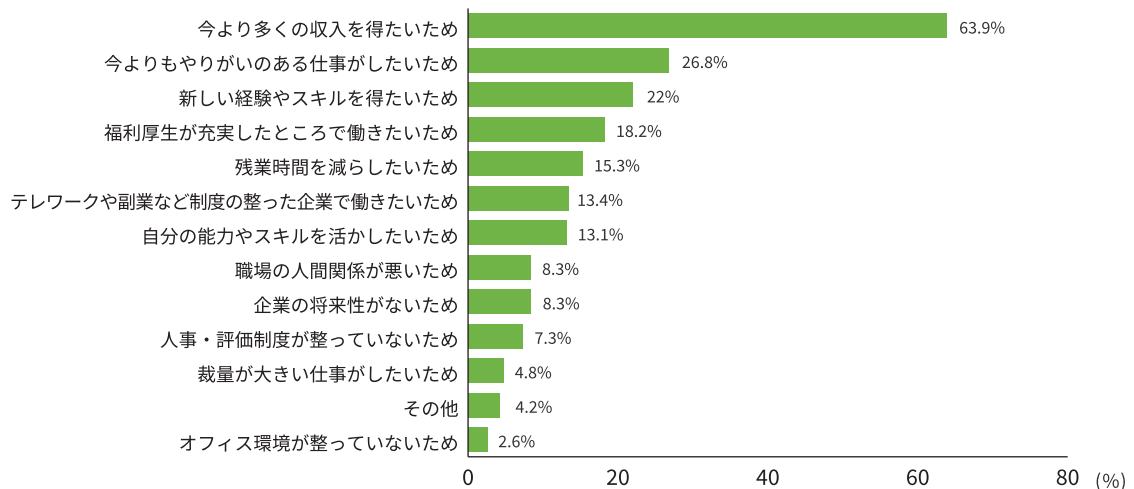


回答者数：454人

4-6. 転職したい理由

将来的に転職したい理由としては、フリーターの「4-3. 正社員になりたい理由」同様、「今より多くの収入を得たいため」が一番に挙がりました。ただ、正社員の場合、「今よりもやりがいのある仕事がしたいため」「新しい経験やスキルを得たいため」といった、仕事に対する条件も上位に挙げられています。

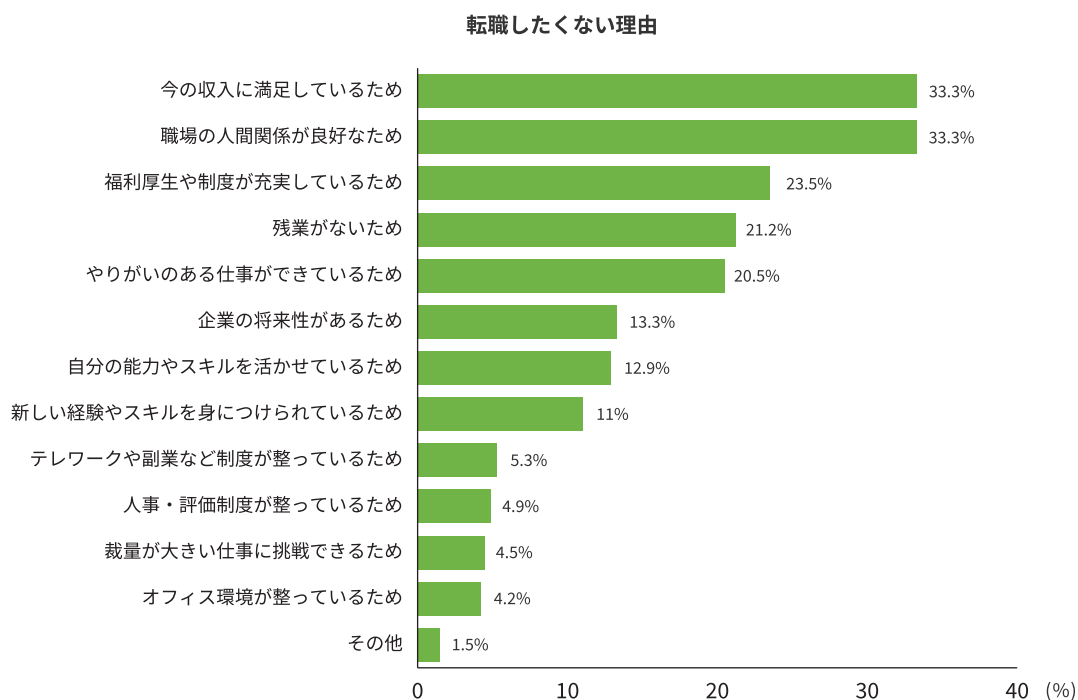
転職したい理由



※回答者数：313人（複数回答）

4-7. 転職したくない理由

将来的に「転職したくない」と回答した人の理由は、「今の収入に満足しているため」と「職場の人間関係が良好なため」が横並びとなりました。「4-6. 転職したい理由」では、収入面の不満が一番に挙げられていることから、収入が増減することは転職をする・しないの大きな判断基準となると考えられます。

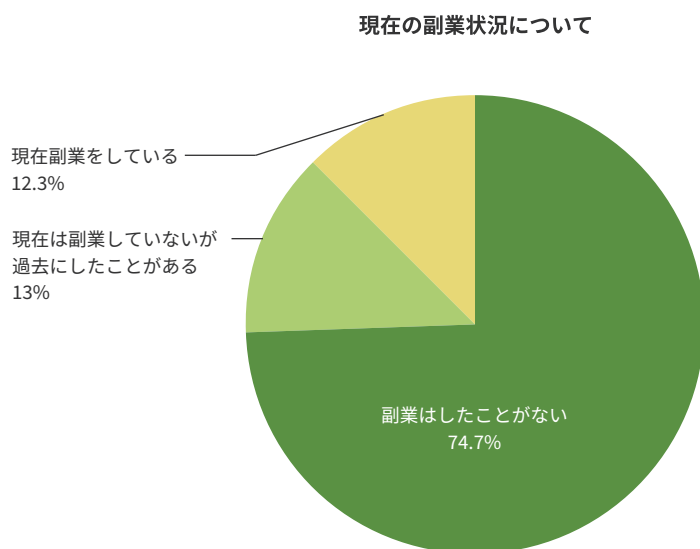


※回答者数：264人（複数回答）

05. 副業状況について

5-1. 現在の副業状況について

正社員の現在の副業状況としては、「副業はしたことがない」が7割以上という結果に。2017年頃から働き方改革として政府が副業を推進しているとはいえ、実態としては就業規則で副業を禁止している企業も多く、そこまで浸透していないことが伺えます。



※回答者数：1,000人

5-2. 副業の内容

現在副業している、もしくは過去にしたことがある人にその内容を尋ねると、本業の隙間時間に対応できるような「懸賞・アンケートモニター」が1位に。次いで「販売・サービス系」の仕事が16.6%という結果でした。

- 1位 懸賞・アンケートモニター (19.4%)
- 2位 販売・サービス系 (16.6%)
- 3位 営業 (10.3%)
- 3位 投資・シェアビジネス (10.3%)
- 4位 軽作業・物流・工場 (9.9%)
- 4位 配達・ドライバー (9.9%)
- 5位 オフィスワーク・事務系 (9.5%)

※回答者数：253人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

副業の内容【男女別】

これを男女別で見ると次のような結果に。「懸賞・アンケートモニター」や「販売・サービス系」を除くと男女で違いが見られます。

副業の内容【男性】

- 1位 懸賞・アンケートモニター (13.5%)
- 2位 投資・シェアビジネス (12%)
- 3位 配達・ドライバー (9.4%)
- 4位 軽作業・物流・工場 (8.9%)
- 4位 販売・サービス系 (8.9%)
- 5位 営業 (8.3%)

※回答者数：192人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

副業の内容【女性】

- 1位 販売・サービス系 (17.9%)
- 2位 懸賞・アンケートモニター (16.4%)
- 3位 その他 (11.4%)
- 4位 オフィスワーク・事務系 (9.3%)
- 5位 営業 (7.1%)

※回答者数：140人 ※複数回答 ※5位まで抜粋

5-3. 副業する理由

現在副業している、もしくは過去に副業したことがある人に副業の理由を尋ねると、「趣味などに充てる副収入を得たいから」が1位。2位・3位も収入に関する理由が続くことから、「副業＝月収を補填するもの」と認識している人が多いことがわかります。

- 1位 趣味などに充てる副収入を得たいから (49.4%)
- 2位 本業の収入だけでは生活するうえで不十分だから (28.9%)
- 3位 本業の収入だけでは将来的な不安があるから (26.1%)
- 4位 自分のスキルを伸ばしたり、経験を得たりしたいから (20.6%)
- 5位 時間にゆとりがあるから (19%)

※回答者数：253名 ※複数回答 ※5位まで抜粋

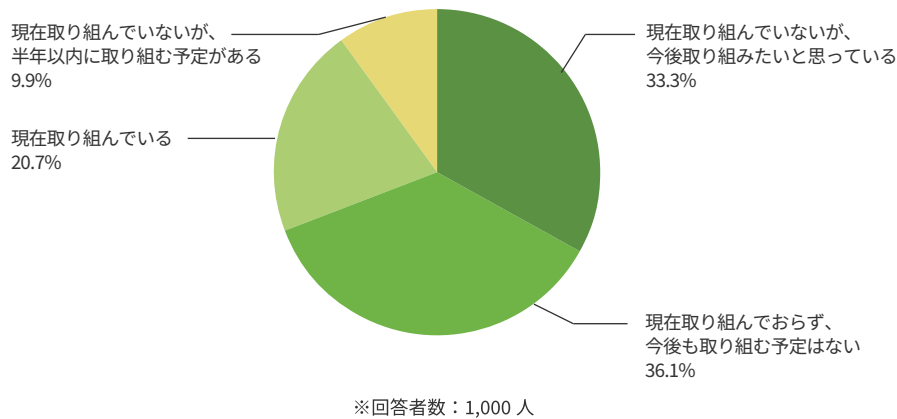
06. リスキリングについて

6-1. リスキリングに取り組んでいるか

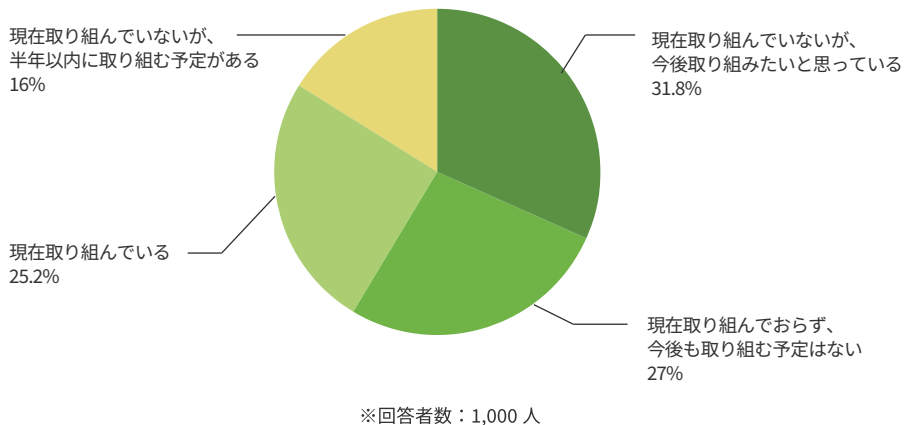
リスキリングの取り組みについては、次のような結果になっています。「現在取り組んでいる」「現在取り組んでいないが、半年以内に取り組む予定がある」「現在取り組んでいないが、今後取り組みたいと思っている」という回答が、フリーターは63.9%なのに対し正社員は73.0%と、正社員のほうがリスキリングに対して前向きに捉えていることがわかります。

正社員の場合、企業が人材育成のためにリスキリングを推奨し、研修やeラーニングなどの制度を整えているケースがあります。そのため、正社員のほうがリスキリングに取り組むハードルは低いといえるでしょう。

リスキリングに取り組んでいるか【フリーター】



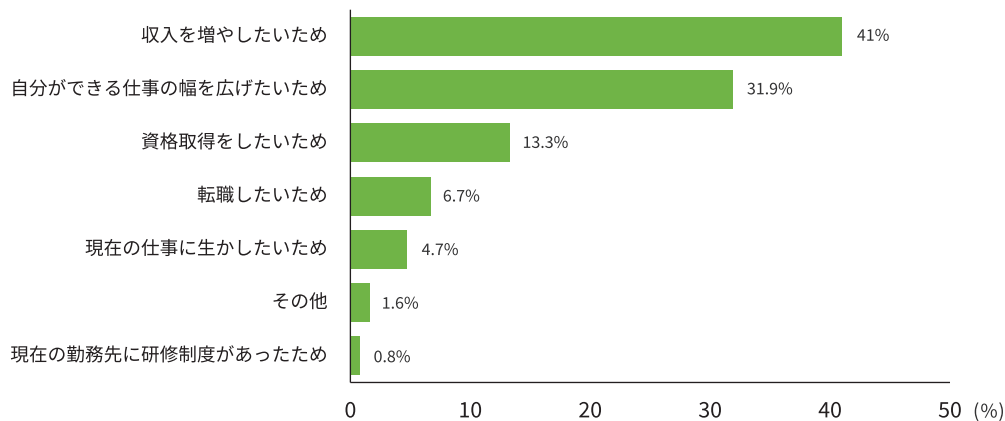
リスキリングに取り組んでいるか【正社員】



6-2. リスキリングに取り組む理由

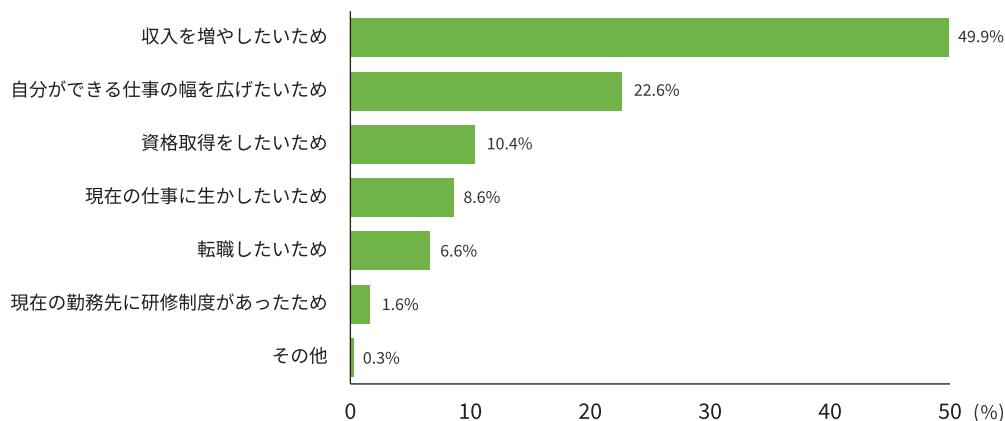
現在リスキリングに取り組んでいる、もしくは今後取り組む予定がある人にその理由を尋ねると、フリーター・正社員どちらも「収入を増やしたいため」が最多でした。それ以降の結果も、フリーターと正社員とでほとんど違いは見られません。

リスキリングに取り組む理由【フリーター】



※回答者数：639人

リスキリングに取り組む理由【正社員】

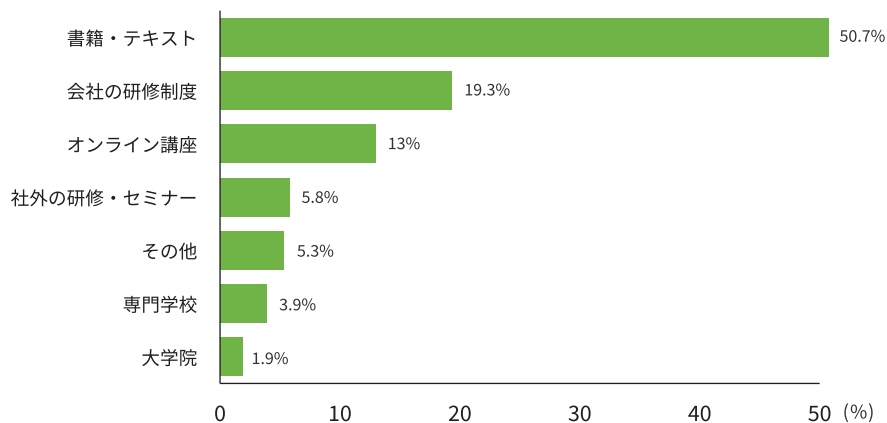


※回答者数：730人

6-3. リスキリングの実施方法

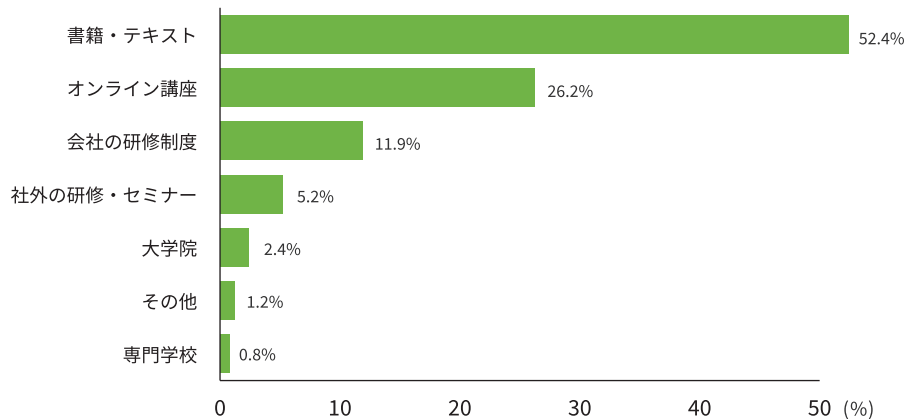
リスキリングの実施方法としては、フリーターと正社員ともに「書籍・テキスト」が半数以上を占めています。

リスキリングの実施方法【フリーター】



※回答者数：207人

リスキリングの実施方法【正社員】



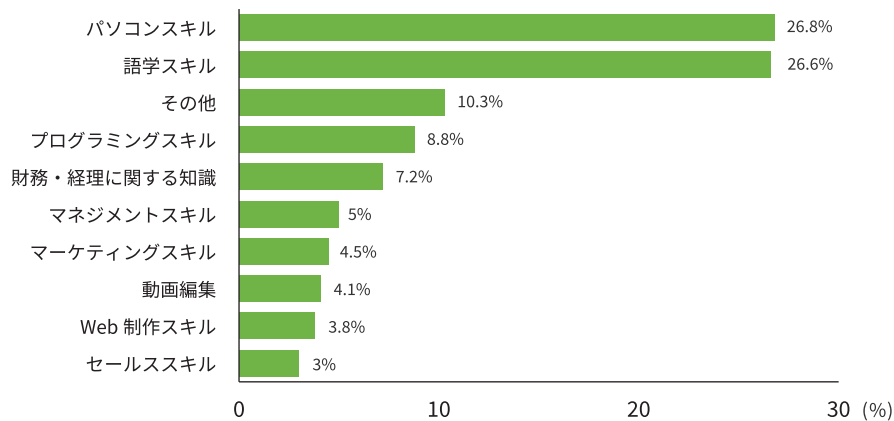
※回答者数：252人

6-4. リスキリングで身につけたいスキル

リスキリングで身につけたいスキルとしては、フリーター・正社員ともに、「パソコンスキル」や「語学スキル」といった、どのような仕事でも活用できるスキルが選ばれています。

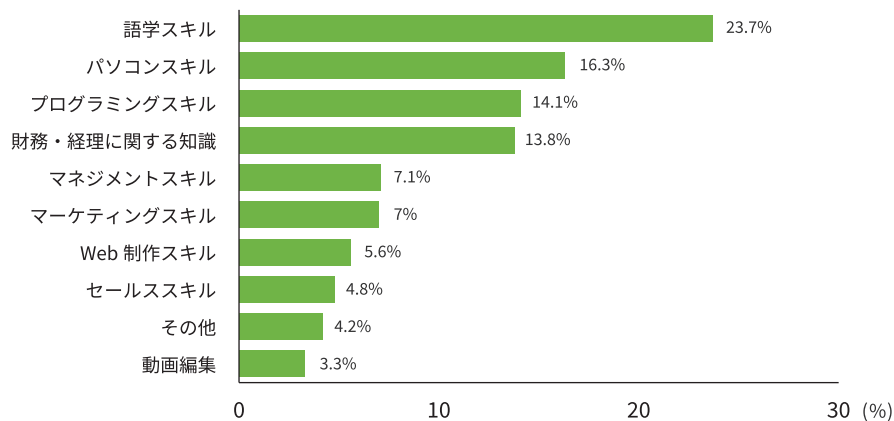
また、フリーターの「その他（10.3%）」の回答としては、医療事務や登録販売者など医療系の専門資格が多く目立ちました。

リスキリングで身につけたいスキル【フリーター】



※回答者数：639人

リスキリングで身につけたいスキル【正社員】

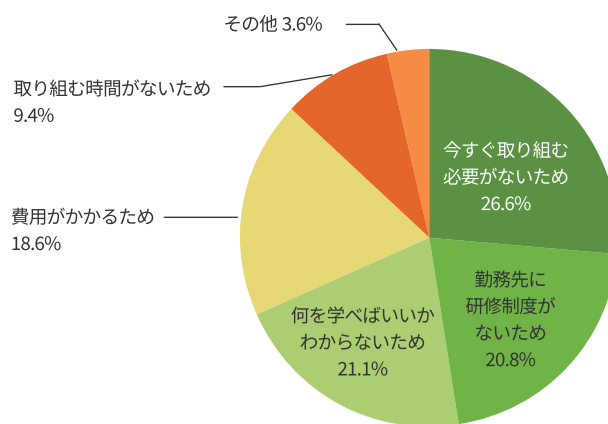


※回答者数：730人

6-5. リスキリングに取り組んでいない理由

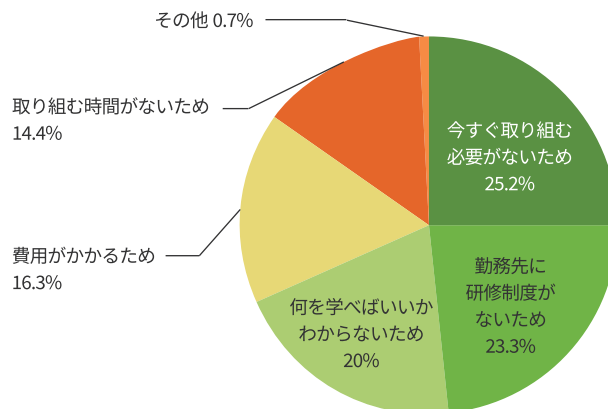
リスキリングに「現在取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない」と回答した人に、その理由を尋ねると、フリーターも正社員も、「今すぐ取り組む理由がないため」がもっとも多い結果となっています。ほかにも、「何を学べばいいかわからないため」や「勤務先に研修制度がないため」という回答もそれぞれ2割程度となっており、何をどう学べば自分のキャリアの助けになるのかわからない人が一定数いることがわかりました。

リスキリングに取り組んでいない理由【フリーター】



※回答者数：361人

リスキリングに取り組んでいない理由【正社員】



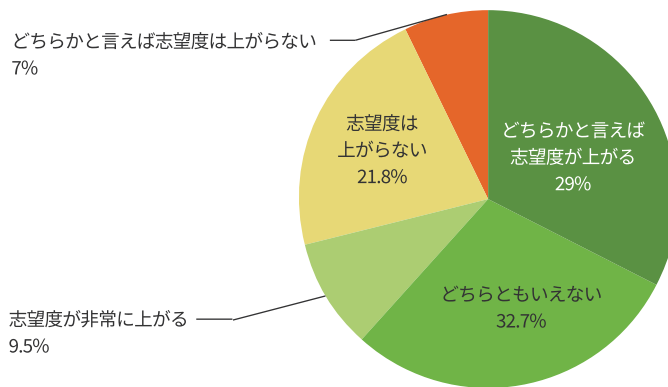
※回答者数：270人

6-6. リスキリングによる志望度の変化

企業がリスキリングを推奨し研修や講習などのサポート制度を設けていた場合、就職活動や転職活動時に志望度が上がるかどうか尋ねると、次のような結果になりました。フリーターは「どちらとも言えない」が32.7%、正社員は「どちらかと言えば志望度が上がる」が35.6%ともっとも多くなっています。

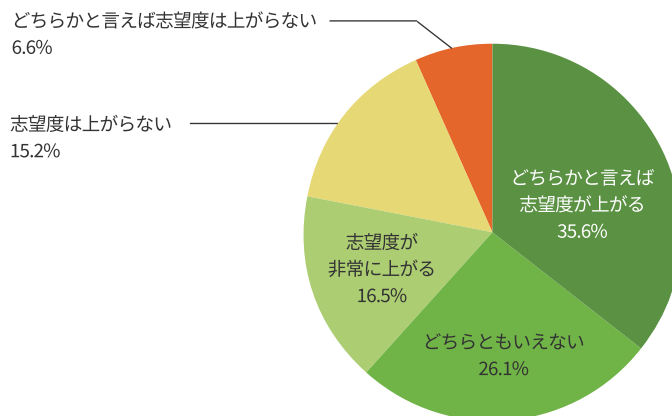
「2-6. 仕事選びで重視していること」においても、正社員の場合は「福利厚生」がランクインしていたため、正社員のほうが制度面を重視する傾向にあるといえます。

リスキリングによる志望度の変化【フリーター】



※回答者数：1,000人

リスキリングによる志望度の変化【正社員】



※回答者数：1,000人

若者しごと白書 2023

<調査概要>

調査目的：18歳～29歳のフリーター・正社員の働き方・キャリア観の把握

調査期間：2022/12/06～2022/12/09

調査方法：インターネット調査

調査対象：18歳～29歳 男女

2022年11月時点で満18歳～29歳のフリーター、正社員男女

集計対象：2,000人

<集計対象内訳>

中卒フリーター：57人

高卒フリーター：372人

専門卒フリーター：164人

高専・短大卒フリーター：73人

大卒フリーター：297人

その他・フリーター：37人

中卒正社員：4人

高卒正社員：271人

専門卒正社員：110人

高専・短大卒正社員：42人

大卒正社員：558人

その他・正社員：15人

<集計対象男女内訳>

男性 18～20歳 55人

男性 21～23歳 205人

男性 24～26歳 234人

男性 27～29歳 258人

女性 18～20歳 136人

女性 21～23歳 299人

女性 24～26歳 407人

女性 27～29歳 406人

発行年：2023年2月

発行：レバレッジズ株式会社 ハタラクティブ

ハタラクティブ